

一般講演（口頭）プログラム

● 第1日 3月16日(木) 午前(9:30-12:30)

時 間	A会場	B会場	C会場	D会場
	環境応答/非生物ストレス応答 (乾燥・水分・浸透圧)	細胞壁	植物微生物相互作用 (免疫)	オルガネラ/細胞骨格
9:30	1aA01 イネにおける種々の強さの乾燥ストレスに対する応答の網羅的解析 巨高太輔 ¹ , 趙宇 ¹ , 吉田拓也 ² , 工藤まどか ¹ , 竹林裕美子 ³ , 小嶋美紀子 ³ , 梶原均 ³ , Alisdair R Fernie ² , 豊岡公徳 ² , 佐藤麻子 ² , 篠崎一雄 ² , 篠崎和子 ¹ (東大院・農学生命科学, ² マックスプランク研究所, ³ 理研・環境資源科学研究セ)	1aB01 ポプラ幹におけるキシログルカンの役割 海田るみ ¹ , 山崎稜太 ¹ , 坂東秀平 ¹ , 田中啓介 ² , 馬場啓一 ³ , 太治輝明 ¹ , 坂田洋一 ¹ , 林隆久 ¹ (東京農大バイオ, ² 東京農大生物資源ゲノム解析セ, ³ 京大生存圏研)	1aC01 エンドウの細胞外アピラーゼはアポプラストにおけるオキシダティブラスト反応を正に調節し, 不適応型病原菌に対する非宿主抵抗性に関与する 三木紅葉 ¹ , 山崎史織 ¹ , 矢尾幸世 ¹ , 松井英譲 ¹ , 能年義輝 ¹ , 山本幹博 ¹ , 一瀬勇規 ¹ , 白石友紀 ² , 豊田和弘 ¹ (岡大院環生, ² 岡山生物研)	1aD01 実生のERボディはアブラナ科植物の虫害防御に関与する 山田健志 ¹ , 後藤志野 ¹ , 中崎淳子 ² , 永野惇 ³ , 西村幹夫 ⁴ , 西村いくこ ⁵ (ヤギェウォ大・マルボルスカ研, ² 京大院・理, ³ 龍谷大・農, ⁴ 基生研・細胞生物, ⁵ 南大・理工)
9:45	1aA02 浸透圧ストレス下におけるアブシシン酸非応答性SnRK2を介したmRNA分解制御 相馬史幸 ¹ , 最上博郎 ¹ , 吉田拓也 ¹ , 阿部倉緑 ² , 高橋史憲 ² , 城所聡 ² , 溝井順哉 ² , 篠崎一雄 ² , 篠崎和子 ¹ (東大院・農学生命科学, ² 理研・環境資源科学研究セ)	1aB02 細胞壁を強くするキシログルカン 坂本由理奈 ¹ , 大平莉加 ¹ , 竹内俊貴 ¹ , 西田幸次 ² , 馬場啓一 ³ , 海田るみ ¹ , 太治輝明 ¹ , 坂田洋一 ¹ , 林隆久 ¹ (東農大・バイオ, ² 京大・化研, ³ 京大・生存研)	1aC02 シロイヌナズナにおけるペルオキシダーゼを介したO ₂ 生成はMAMPおよびエリシターで誘導される強いオキシダティブラスト反応に必要である 片岡千香子 ¹ , 山崎史織 ² , 松尾実佳 ¹ , 三木紅葉 ¹ , 松井英譲 ¹ , 能年義輝 ¹ , 山本幹博 ¹ , 一瀬勇規 ¹ , 白石友紀 ² , 豊田和弘 ¹ (岡大院環生, ² 岡山生物研)	1aD02 「非存在を証明するのは不可能」: クラミドモナスにおける油脂顆粒の葉緑体局在の否定について 佐藤直樹 ^{1,2} , 森山崇 ^{1,2} , 豊島正和 ^{1,2} , 齋藤勝和 ^{1,2} , 毛利奈津美 ^{1,2} , 平嶋孝志 ^{1,2} , 和田元 ^{1,2} (東京大学大学院総合文化研究科, ² JST, CREST)
10:00	1aA03 複数遺伝子の導入による乾燥ストレス耐性植物の生長促進制御 工藤まどか ¹ , 城所聡 ² , 吉田拓也 ^{1,2} , 溝井順哉 ² , 戸高大輔 ¹ , R. Fernie Alisdair ² , 篠崎一雄 ² , 篠崎和子 ¹ (東大院・農学生命科学, ² Max Planck Institute of Molecular Plant Physiology, ³ 理研・環境資源科学研究セ)	1aB03 ポプラの根で生産された細胞外導管液タンパク質の耐凍性への関与 青原勉 ¹ , 古川純 ¹ , 三浦謙治 ¹ , 佐藤忍 ¹ (筑波大・生命環境)	1aC03 LPS誘導性遺伝子群の遺伝子オントロジー解析におけるArabidopsis LBP/BPI related-2 (AtLBR-2)の重要性について 飯笹さやか ^{1,2} , 飯笹英一 ³ , 渡邊啓一 ² , 永野幸生 ^{1,2} (佐賀大・総合分析実験センター, ² 佐賀大・院農, ³ 鹿児島大・院医歯学・免疫)	1aD03 シロイヌナズナ葉における葉緑体を部分分解するオートファジー経路の動態解析 泉正範 ^{1,2,3} , 大友康平 ⁴ , 中村咲耶 ⁵ , 日出間純 ² , 根本知己 ⁴ , 石田宏幸 ¹ (東北大・学際研, ² 東北大院・生命科学, ³ JST・さきがけ, ⁴ 電子研・北大, ⁵ 東北大院・農)
10:15	1aA04 NLR免疫遺伝子座のACQOSが浸透圧ストレスと生物的ストレス応答のトレードオフを仲介する 有賀裕剛 ¹ , 香取拓 ¹ , 土松隆志 ² , 平瀬大志 ³ , 田島由理 ³ , Maarten Koornneef ⁴ , Jane Parker ⁴ , Ruben Alcazar ⁴ , 小林祐理子 ⁵ , 井内聖 ⁶ , 小林正智 ⁵ , 小島美紀子 ⁴ , 梶原均 ³ , 篠崎一雄 ² , 坂田洋一 ¹ , 林隆久 ¹ , 西條雄介 ³ , 太治輝明 ¹ (東京農大バイオサイエンス学科, ² 千葉大生物学科, ³ 奈良先端科学技術大学院大学大学院バイオサイエンス研究科, ⁴ Max-Planck Inst. Plant Breed. Res., ⁵ 理研バイオリソースセンター, ⁶ 理研環境資源科学研究センター)	1aB04 特異的分解酵素の発現によるAGP糖鎖の機能阻害 吉見圭永 ¹ , 吉村真美 ¹ , 八織頼誠 ¹ , 芝野誠二 ¹ , 出崎能丈 ² , 澁谷直人 ² , 円谷陽一 ¹ , 小竹敬久 ¹ (埼玉大学院・理工, ² 明治大・農)	1aC04 機械刺激依存性イオンチャネルを介した植物自然免疫機構 板谷知健 ¹ , 野元美佳 ¹ , 佐藤良勝 ² , 叶文秀 ¹ , 飯田秀利 ³ , Brad Day ⁴ , Steven Spoel ⁵ , 木下俊則 ¹ , 東山哲也 ^{1,6} , 塚越啓央 ^{7,8} , 松下智直 ^{8,9} , 多田安臣 ^{1,10} (1名大院・理, ² 名大・WPI-ITbM, ³ 東京学芸大・教育・生命科学, ⁴ Dept. of Plant Pathol., Michigan State Univ., ⁵ Sch. Biol. Sci., Univ. Edinburgh, ⁶ JST ERATO 東山ライブホロニクスプロジェクト, ⁷ 名大院・農, ⁸ JST さきがけ, ⁹ 九大院・農, ¹⁰ 名大・遺伝子)	1aD04 異常な形態を示す光障害葉緑体はクロロファジーによって選択的に分解される 中村咲耶 ¹ , 日出間純 ¹ , 熊崎茂一 ² , 児玉和矢 ² , 石田宏幸 ³ , 泉正範 ^{1,4,5} (東北大院・生命科学, ² 京大院・理, ³ 東北大院・農, ⁴ 東北大学院・学際研, ⁵ JST・さきがけ)
10:30	1aA05 シロイヌナズナ塩馴化後浸透圧耐性獲得株の単離・解析 國武浩 ¹ , 有賀裕剛 ¹ , 井内聖 ² , 小林正智 ² , 坂田洋一 ¹ , 林隆久 ¹ , 太治輝明 ¹ (東京農大バイオサイエンス学科植物遺伝子工学研究室, ² 理研・BRC)	1aB05 クラミドモナス由来UDP-アラビノピラノースターゼはUDP-ガラクトピラノースとUDP-ガラクトフラノースの相互変換を触媒する 奥那嶺里菜 ¹ , 小谷彩奈 ¹ , 小西照子 (琉球大・農)	1aC05 シロイヌナズナにおけるダメージシグナルPepペプチドを介した根系制御の遺伝子基盤 岡田健太郎 ¹ , 大谷幸一 ¹ , 晝間敬 ^{1,2} , 西條雄介 ^{1,2} (奈良先端科学技術大学院大学, ² さきがけ)	1aD05 ディーブシークエンシングによって明らかにされたRECA, RECG欠損のオルガネラゲノムへの影響 小田原真樹 ¹ , 中村健介 ² , 大島拓 ³ , 関根靖彦 ¹ (1立教大学理学部生命理学科, ² 前橋工科大生命情報学科, ³ 奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科)
10:45	1aA06 耐塩性Arabidopsis thaliana Bu-5を用いた塩馴化後浸透圧耐性欠損変異株の単離と遺伝学的解析 内田康平 ¹ , 田中啓一 ² , 野澤澤 ³ , 長谷純宏 ³ , 鳴海一成 ³ , 坂田洋一 ¹ , 林隆久 ¹ , 太治輝明 ¹ (東京農大バイオサイエンス学科植物遺伝子工学研究室, ² 原子力機構・量子ビーム)	1aB06 タバコBY-2細胞を用いた道管要素分化過程におけるプロテオーム解析 野口真大 ¹ , 深尾陽一朗 ¹ , 佐野亮輔 ¹ , 大谷美沙都 ¹ , 出村拓 (奈良先端科学技術大学院大学, ² バイオサイエンス研究科, 植物代謝制御研究室)	1aC06 シロイヌナズナの根におけるリン栄養条件に依存した免疫制御 李泰洪 ¹ , 田中碧 ¹ , 晝間敬 ^{1,2} , 西條雄介 ^{1,2} (奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科, ² さきがけ)	1aD06 ゼニゴケ精子形成過程を通じた中心体タンパク質の細胞内局在変化について 野村佳織 ¹ , 嶋村正樹 ¹ , 石崎公庸 ² (1広島大学院理学研究科生物科学専攻, ² 神戸大学院理学研究科生物科学専攻)

E会場	F会場	G会場	H会場	W会場	X会場	Y会場	Z会場	時間	
生体膜/イオン・物質輸送	システム生物学	栄養成長	光捕集系・光合成色素						
<p>1aE01 シロイヌナズナRMV1タンパク質はチアミン輸送に関わる 藤田美紀¹, 藤田泰成^{2,3}, 篠崎一雄¹ (¹理研 環境資源科学研究所, ²国際農研 生物資源・利用, ³筑波大・生命環境)</p> <p>1aE02 シロイヌナズナの <i>athkt1</i> 欠損株における Na, K 循環と蓄積の解析 竹林昂亮¹, 菊永英寿², 加藤恵¹, 横山隆亮³, 西谷和彦⁴, 渡部浩司⁴, 須田利美⁵, 黒森崇⁶, 石川敦司⁶, 堀江智明⁷, 鈴木伸郎⁸, 尹永根⁹, 河地有木⁹, 藤巻秀⁹, 樋口恭子⁹, 森泉¹⁰, 浜本晋¹, 魚住信之¹ (¹東北大・院工, ²東北大・電子光理学研究センター, ³東北大・院生命, ⁴東北大・サイクロトロンラジオアイソトープセンター, ⁵理研・環境資源科学研究所, ⁶福井県立大・院生物資源, ⁷信州大・院繊維, ⁸高崎量子応用研究所, ⁹東京農業大・院応用生物科学, ¹⁰岡山大・資源植物科学研究所)</p> <p>1aE03 シロイヌナズナの IAA-Ala 耐性に関与する ZIP 輸送体の機能解析 小林克至¹, 瀬上紹嗣¹, 前島正義¹, 河内美樹¹ (¹名古屋大学大学院 生命農学研究科 細胞ダイナミクス研究室, ²名古屋大学高等研究院)</p> <p>1aE04 トマト ALMT ファミリーの発現と機能 佐々木孝行¹, 土屋善幸¹, 有吉美智代¹, 中野龍平², 牛島幸一郎², 久保康隆², 森泉¹, 東泉恵美¹, Ivan Galis¹, 山本洋子¹ (¹岡山大学 資源植物科学研究所, ²岡山大学 大学院環境生命科学研究科)</p> <p>1aE05 リボソーム添加型コムギ無細胞合成法を利用した 膜電位を駆動力とする膜輸送体の輸送活性測定系の構築 野澤彰¹, 村社真理音¹, 澤崎達也¹ (愛媛大学プロテオサイエンスセンター)</p> <p>1aE06 気孔制御に関わる AtABCG21/AtABCG22 の解析 黒森崇¹, 杉本絵理子¹, 大開暖香², 篠崎和子¹, 篠崎一雄¹ (理研・CSRS, ²東大院・農学生命科学)</p>	<p>1aF01 ㊦ Prediction of responses to environmental stresses in the entire plant metabolism using a genome-scale mathematical model Kansuporn Sriyudthsak, Ayuko Kuwahara, Masami Yokota Hirai (RIKEN Center for Sustainable and Resource Science (CSRS))</p> <p>1aF02 RNA-seq と代謝物プロファイリングによる <i>Phytolacca alkakengi</i> と <i>Phytolacca peruviana</i> の葉組織の比較 福島敦史¹, 中村道美², 鈴木秀幸³, 山崎真巳², Eva Knoch⁴, 森哲哉¹, 梅基直行¹, 森田昌樹¹, 平井剛^{1,4}, 袖岡幹子^{1,4}, 斎藤和季^{1,2} (理研 CSRS, ²千葉大・院薬, ³かずさ DNA 研究所, ⁴理研・袖岡有機合成化学研究室)</p> <p>1aF03 低温発芽におけるイネの比較トランスクリプトーム解析 圓山恭之進 (国際農林水産業研究センター)</p> <p>1aF04 フィールドトランスクリプトミクスのためのウェットとドライ両面の技術開発 水野博^{1,5}, 岩山幸治^{1,5}, 手塚あゆみ^{1,5}, 出口亜由美^{1,5}, 鹿島誠^{1,5}, 滝本裕則^{2,5}, セツ高也^{3,5}, 齊藤大樹^{4,5} (¹龍谷大・農, ²岡山県大・情報工, ³かずさ DNA, ⁴京大・院・農, ⁵JST・CREST)</p> <p>1aF05 シロイヌナズナにおけるプロモーター構造の進化とその遺伝子共発現への影響 青木裕一^{1,3}, 大林武¹, 木下賢吾^{1,2,3} (¹東北大・院情報科学, ²東北大・加齢研, ³東北大・Tommo)</p> <p>1aF06 種特異的共発現解析のための異なる生物種のサンプル比較 大林武¹, 青木裕一¹, 田高周¹, 岡村容伸¹, 木下賢吾¹ (東北大・情報)</p>	<p>1aG01 ㊦ Identification of a Novel Regulator Required for Wound-Induced Cellular Reprogramming in <i>Arabidopsis thaliana</i> Momoko Ikeuchi, Akira Iwase, Keiko Sugimoto (RIKEN CSRS)</p> <p>1aG02 ㊦ Analysis on a novel transcription factor controlling the hormonal response during the vascular development in <i>Arabidopsis</i> root. Shunsuke Miyashima, Kaori Furuta, Keiji Nakajima (Grad. Sch. Bio. Sci., NAIST)</p> <p>1aG03 ㊦ Two transcription factors govern root hair growth in <i>Arabidopsis</i> Michitaro Shibata¹, Christian Breuer², Ayako Kawamura¹, Bart Rymen¹, Lewis Watt¹, Natalie Clark^{2,3}, Luke Braidwood¹, Rosangela Sozzani^{2,3}, Philip Benfey⁴, Keiko Sugimoto¹ (RIKEN CSRS, ²Department of Plant and Microbial Biology, North Carolina State University, ³Biomathematics Graduate Program, North Carolina State University, ⁴Department of Biology, Howard Hughes Medical Institute, Duke University)</p> <p>1aG04 ㊦ Functional characteristics of a new senescence associated NAC transcription factor in rice Yousra Elmamni, Namiko Satoh-Nagasawa, Nao Konno, Hiroetsu Wabiko (Akita Prefectural University, Faculty of Bioresource Sciences)</p> <p>1aG05 表皮分化のマスター転写因子の活性を最外層に限定するしくみ 飯田造行¹, 吉田彩香¹, Jürgens Gerd², 高田忍¹ (¹大阪大・院・理・生物, ²Univ. Tübingen)</p> <p>1aG06 幹細胞らしさを負に制御する <i>VAV</i> 遺伝子の解析 榎本竜二 (京大・院理・生物・植物)</p>	<p>1aH01 ㊦ Bacteriochlorophyll biosynthetic pathways based on substrate specificities of enzymes for chlorosomal pigment biosynthesis Misato Teramura¹, Jiro Harada¹, Tadashi Mizoguchi¹, Hitoshi Tamiaki¹ (¹Grad. Sch. Life Sci., Ritsumeikan Univ., ²Dept. Med. Biochem., Kurume Univ. Sch. Med.)</p> <p>1aH02 Leptolyngbya 属シアノバクテリアにおけるフィコエリスロシアニン調節型の補色順化の解析 広瀬佑¹, 米川千夏¹, 長尾信義¹, 渡辺麻衣², 池内昌彦², 浴俊彦¹ (¹豊橋技術科学大学 環境・生命工学系, ²東京大学・院・総合文化)</p> <p>1aH03 CRISPR 干渉法を適用したシアノバクテリアの光合成色素組成の改変 早川諒¹, 土屋徹^{2,3} (¹京都大学 総合人間学部, ²京都大学大学院 人間・環境学研究所, ³京都大学大学院 地球環境学)</p> <p>1aH04 イソプレノイド及びカロテノイド合成経路の改変 松村雅子¹, 清田浩史¹, 奥田裕紀子¹, 高市真一², 池内昌彦¹ (¹東京大学大学院 総合文化研究科 広域科学専攻, ²日本医科大学 医学部 医学科)</p> <p>1aH05 異なる光環境下におけるシアノバクテリア <i>Prochlorococcus marinus</i> の光捕集機能の変化 浜田文哉¹, 村上明男^{1,2}, 秋本誠志^{1,3} (¹神戸大・院理, ²神戸大・内海域セ, ³神戸大・分子フォト)</p> <p>1aH06 シロイヌナズナのエチオプラスト形成とプロトクロロフィリド合成におけるガラクト脂質の役割 藤井桂¹, 小林康一¹, 小林恵², 永田典子², 増田建¹, 和田元¹ (¹東京大・院・総合文化, ²日本女子大・理)</p>					9:30	
						シンポジウム01 Production mechanisms of reactive oxygen species and molecular mechanisms of PSI photoinhibition in higher plants (9:30-12:30)	シンポジウム02 Augmented Symplasm: supracellular structure associated with the secondary organogenesis. (9:30-12:30)	シンポジウム03 New insights into the phospholipid signaling in plants (9:30-12:30)	9:45
									10:00
									10:15
									10:30
									10:45

㊦ = 発表の言語は英語

● 第1日 3月16日(木) 午前(9:30-12:30)

時 間	A会場	B会場	C会場	D会場
	環境応答/非生物ストレス応答 (乾燥・水分・浸透圧)	細胞壁	植物微生物相互作用 (免疫)	オルガネラ/細胞骨格
11:00	1aA07 シロイヌナズナにおけるABA非依存経路を介した塩馴化後浸透圧応答のトランスクリプトーム解析 成島純平 ¹ , 有賀裕剛 ¹ , 田中啓介 ² , 坂田洋一 ¹ , 林隆久 ¹ , 太治輝昭 ¹ (東京農業大学バイオサイエンス所属, ² 東京農業大学生物資源ゲノム解析センター)	1aB07 葉寄生植物ネナシカズラの寄生部で発現するアラビノガラクトタンパク質の機能解析 穂積亮敬 ¹ , 横山隆彦 ² , 西谷和彦 ² , 青木考 ¹ (大府大院生命環境科学, ² 東北大院生命科学)	1aC07 ㊦ Pattern recognition receptor complex-mediated control of plasma membrane intrinsic proteins (PIPs) in plant immunity. Taishi Hirase ¹ , Kohji Yamada ² , Misuzu Yamashita-Yamada ³ , Iris Finkemeier ⁴ , Hirofumi Nakagami ⁵ , Christophe Maurel ⁴ , Yusuke Saijo ^{1,2,5} (¹ Graduate School of Biological Sciences, NAIST, ² Department of Plant-Microbe Interactions, ³ Plant Proteomics and Mass Spectrometry Group, Max Planck Institute for Plant Breeding Research, Germany, ⁴ Biochimie et Physiologie Moléculaire des Plantes, Unité Mixte de Recherche 5004, Centre National de la Recherche Scientifique/Unité Mixte de Recherche 0386, Institut National de la Recherche Agronomique/Montpellier SupAgro/Université Montpellier II, F-34060 Montpellier, cedex 2, France, ⁵ JST, PRESTO)	1aD07 葉緑体寒冷定位運動における葉緑体凝集反応のイメージング解析 田中裕之 ^{1,2} , 佐藤麻子 ³ , 小笠原有香 ¹ , 豊岡公徳 ³ , 見玉豊 ¹ (宇都宮大・バイオセンター, ² 宇都宮大・地共センター, ³ 理研・CSRS)
11:15	1aA08 ヒメツリガネゴケにおけるABI5オルソログ遺伝子の機能解析 藤崎健 ¹ , 猿橋正史 ² , 佐藤加菜 ¹ , 太治輝昭 ¹ , 林隆久 ¹ , 坂田洋一 ¹ (東京農業大・院・バイオ, ² 埼玉大・大学院・理工学研究科)	1aB08 細胞壁タンパク質SRPPは種子形成と根毛伸長に重要な機能を果たしている 田中奈月 ¹ , 鶴野裕 ¹ , 奥田祥平 ¹ , 郡司玄 ² , Ali Ferjani ³ , 青山卓史 ³ , 前島正義 ¹ (名大院・生命農, ² 東京学芸大・教育学部, ³ 京大・化研)	1aC08 ㊦ Identification of novel regulators of the NADPH oxidase RBOHD during plant immunity Yukihsa Goto ^{1,2} , Yasuhiro Kadota ¹ , Hidenori Matsui ^{1,4} , Jan Sklenar ⁵ , Paul Derbyshire ³ , Frank Menke ⁶ , Hirofumi Nakagami ^{1,2} , Cyril Zipef ¹ , Ken Shirasu ⁷ (RIKEN Center for Sustainable Science, ² Graduate School of Science, The University of Tokyo, ³ The Sainsbury Laboratory, ⁴ Okayama University, ⁵ Max Planck Institute for Plant Breeding Research)	1aD08 ANGUSTIFOLIAおよびACTIN7はシロイヌナズナ葉肉細胞の核の暗定位運動を制御する 岩淵功謙 ¹ , 大西春菜 ² , 田村謙太郎 ² , 深尾陽一郎 ³ , 塚谷裕一 ^{4,5} , 西村いくこ ¹ (甲南大・院自然科学, ² 京大・院理, ³ 立命館大・生命科学, ⁴ 京大・院理, ⁵ 岡崎統合バイオ)
11:30	1aA09 ヒメツリガネゴケにおけるSnRK2遺伝子ファミリーの機能解析 篠澤章久 ¹ , 大竹亮子 ¹ , 米原稔治 ¹ , Andrew C.Cuming ² , 小松憲治 ¹ , 竹澤大輔 ¹ , 太治輝昭 ¹ , 林隆久 ¹ , 坂田洋一 ¹ (東京農業大学バイオサイエンス学科 植物遺伝子工学研究室, ² Center of Plant Science, University of Leeds, ³ 東京農大・短・生物生産, ⁴ 埼玉大 理工学研究科)	1aB09 道管において壁孔の形成を協調的に制御するROP GTPaseシグナルの解析 長島慶宜 ^{1,2} , 福田裕穂 ¹ , 小田祥久 ² (東京大・院・理, ² 国立遺研・新分野)	1aC09 ㊦ HR cell death regulator "MARK1" is associated with P-bodies in Arabidopsis Hidenori Matsui ^{1,2} , Yuko Nomura ¹ , Takahiro Hamada ³ , Gang-Su Hyon ¹ , Yuichiro Watanabe ³ , Takashi Ueda ^{4,5,6} , Hirofumi Nakagami ^{1,7} (RIKEN Center for Sustainable Resource Science, ² Okayama University, Graduate School of Environmental and Life Science, ³ The University of Tokyo, Department of Life Sciences, Graduate School of Arts and Sciences, ⁴ National Institute for Basic Biology, Department of Basic Biology, ⁵ SOKENDAI, Graduate University for Advanced Studies, ⁶ PRESTO, JST, ⁷ Max Planck Institute for Plant Breeding Research)	1aD09 微小管結合タンパク質BPPファミリーは葉表皮細胞の形態形成に関与する Jeh Haur Wong, 加藤壮英, 長崎(武内)菜穂子, 橋本隆 (奈良先端大・バイオ)
11:45	1aA10 浮きイネの深水伸長応答におけるゲノムワイド関連解析 黒羽剛 ^{1,2} , リコガムヤオ ² , 永井啓祐 ² , 横山隆彦 ¹ , 西谷和彦 ¹ , 田宮元 ³ , 声刈基行 ² (京大・生命科学研究所, ² 名古屋大・生物機能開発利用研究センター, ³ 東北大・東北メデイカル・メガバンク機構)	1aB10 仮道管形成分子機構理解に向けたターゲットVNS遺伝子の解析 秋吉信宏 ¹ , 中野仁美 ¹ , 榎田雄祐 ¹ , 大谷美沙都 ^{1,2} , 出村拓 ^{1,2} (奈良先端科学技術大学院大学, ² 理研 CSRS)	1aC10 ㊦ Phosphorylation-dependent self-ubiquitination of ATL31 during plant immunity Shigetaka Yasuda ^{1,2} , Yoko Hasegawa ¹ , Yasuhiro Kadota ³ , Takeo Sato ¹ , Yusuke Saijo ⁴ , Junji Yamaguchi ¹ (Fac. Sci. and Grad. Sch. Life Sci., Hokkaido Univ., ² RIKEN CSRS, ³ Grad. Sch. Biol. Sci., NAIST, ⁴ JST PRESTO)	1aD10 シロイヌナズナにおいて道管細胞の構造を制御する新規微小管局在因子の解析 佐々木武馬 ¹ , 福田裕穂 ² , 小田祥久 ¹ (遺伝研・新分野, ² 東京大・院理, ³ 総合大・遺伝学)
12:00	1aA11 VIGSを用いた乾燥ストレス応答に関わるダイズGmERA1遺伝子の機能解析 小賀田拓也 ¹ , 永利友佳理 ¹ , 山岸紀子 ² , 吉川信幸 ² , 藤田泰成 ^{1,3} (国際農研・生物資源利用, ² 岩手大・農, ³ 筑波大・生命環境)	1aB11 二次細胞壁形成で発現する遺伝子の網羅的機能解析 遠藤暁詩, 福田裕穂 (東京大・院・理)	1aC11 ㊦ Live-imaging of MAPK activity in plant immune responses Hiroaki Adachi ¹ , Nobuaki Ishihama ² , Miki Yoshioka ¹ , Mari Narusaka ³ , Yoshihiro Narusaka ³ , Hirofumi Yoshioka ¹ (Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University, ² RIKEN Plant Science Center, ³ RIBS Okayama)	1aD11 速度変型ミオシンXI発現から明らかになった植物個体成長に対する機能分担 段中瑞 ^{1,2} , 萩野奈々子 ² , 澁谷優乃 ² , 原口武士 ⁴ , 塚谷裕一 ⁵ , 中野明彦 ^{3,6} , 伊藤光二 ⁴ , 富永基樹 ^{1,2,3} (早稲田大・教育, ² 早稲田大・院・先進理工, ³ JST・先端低炭素, ⁴ 千葉大・院・生物, ⁵ 東大・院・理学系, ⁶ 理研・光子工学)
12:15	1aA12 ABA応答性のタンパク質拡散動態変化の定量解析 友井拓実 ^{1,2} , 北川宗典 ³ , 坂田洋一 ⁴ , 川出健介 ^{2,5,6} , 藤田知道 ⁷ (北大・院生命科学, ² 岡崎統合バイオ, ³ CSHL, ⁴ 東農大・バイオ, ⁵ 基生研, ⁶ 総研大, ⁷ 北大・院理学)	1aB12 nst二重変異体を利用した新規細胞壁形成因子の探索と解析 坂本真吾, 光田展隆 (産総研・生物プロセス)	1aC12 ㊦ A novel class of conserved effectors with ribonuclease domains is required for virulence of phytopathogenic Colletotrichum fungi on plants Naoyoshi Kumakura ¹ , Suthitar Singkaravanit-Ogawa ² , Pamela Gan ¹ , Ayako Tsushima ^{1,3} , Mari Narusaka ⁴ , Yoshihiro Narusaka ⁴ , Yoshitaka Takano ⁵ , Ken Shirasu ^{1,3} (CSRS RIKEN, ² Grad. Sch. Agric., Kyoto Univ., ³ Grad. Sch. Sci., Univ. Tokyo, ⁴ RIBS Okayama)	1aD12 シロイヌナズナ微小管付随タンパク質MORI1の局在解析 濱田隆宏 ¹ , 藤本剛史 ¹ , 田村謙太郎 ² , 西村いくこ ³ , 渡邊雄一郎 ¹ (東京大学大学院 総合文化研究科, ² 京大大学院 理学研究科, ³ 甲南大学理工学部)

E会場	F会場	G会場	H会場	W会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
生体膜/イオン・物質輸送	システム生物学	栄養成長	光捕集系・光合成色素		シンポジウム01 Production mechanisms of reactive oxygen species and molecular mechanisms of PSI photoinhibition in higher plants (9:30-12:30)	シンポジウム02 Augmented Symplasm: supracellular structure associated with the secondary organogenesis. (9:30-12:30)	シンポジウム03 New insights into the phospholipid signaling in plants (9:30-12:30)	
<p>1aE07 ボブラの短期落葉-開芽を用いた季節的な転流機構の解析 栗田悠子¹, 菅野里美², 杉田亮平³, 廣瀬農³, 大西美輪¹, 手塚あゆみ⁴, 永野惇¹, 小菅桂子¹, 石崎公庸¹, 深城英弘¹, 田野井慶太郎^{5,6}, 中西友子³, 馬場啓一⁶, 三村徹郎¹ (1神戸大・院・理, 2The French Alternative Energies and Atomic Energy Commission, France, 3東京大・院・農, 4龍谷大・農, 5JST さきがけ, 6京都大・生存研)</p>	<p>1aF07 ラテックス合成メカニズム解明に向けたゴムノキのゲノム・トランスクリプトーム解析 藤田由布子¹, Nyok-Sean Lau^{1,2}, 川島美香¹, 松井南¹ (1理科学研究所環境資源科学研究センターバイオマス工学研究部門 合成ゲノミクス研究チーム, 2Centre for Chemical Biology, Universiti Sains Malaysia)</p>	<p>1aG07 維管束初期形成因子 LHW-TM05 の新規下流因子の解析 伊藤(大橋)恭子, 福田裕穂 (東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻)</p>	<p>1aH07 SGRLは光阻害を抑制することで黄化芽生えの緑化に寄与する 小畑大地, 下田洋輔, 田中歩, 伊藤寿 (北海道大学 低温科学研究所)</p>					11:00
<p>1aE08 E OsPHO1;2 is also involved in intervascular transfer of phosphorus in rice node Jing Che, Naoki Yamaji, Jian Feng Ma (IPSR, Okayama University)</p>	<p>1aF08 ゼニゴケにおける転写因子ネットワーク解析が示唆する遺伝子制御ネットワークの進化 新井遥香¹, 西浜竜一², 河内孝之², 諸橋賢吾¹ (1東京理科大・院・理工・応用生物科学, 2京大・院・生命)</p>	<p>1aG08 シロイヌナズナ根冠細胞の分化と剥離の動態解析 郷達明¹, 上野皓輝¹, 小園紗希¹, 神谷雅子¹, 金鐘明², 遠藤高帆³, 宮島俊介¹, 中島敬二¹ (1奈良先端大バイオ, 2RIKEN CSRS, 3RIKEN IMS)</p>	<p>1aH08 シロイヌナズナにおける ELIP の機能解析 秋山雄希¹, 横野牧生¹, 秋本誠志², 田中歩¹, 田中亮一¹ (1北海道大学低温科学研究所, 2神戸大学大学院 理学研究科)</p>					11:15
<p>1aE09 E Role of two genes encoding metallothionein in distribution of metals in rice Gui Jie Lei, Naoki Yamaji, Jian Feng Ma (Institute of Plant Science and Resources, Okayama University)</p>	<p>1aF09 PLAGO: 次世代シーケンスデータを用いた植物の遺伝子発現データベース 木村尚寛¹, 鈴木秀幸², 尾形義之¹ (1大阪府立大学 生命環境科学域, 2かざさDNA研究所)</p>	<p>1aG09 トレニア不定芽誘導系における細胞分裂再活性化とSAM関連遺伝子発現の解析 森中初音¹, 間宮章仁¹, 岩元明敏², 玉置裕章¹, 鈴木孝征^{3,4}, 佐藤良勝⁵, 東山哲也^{4,5,6}, 杉山宗隆¹ (1東京大・院・理・植物園, 2東京学芸大・教育・自然科学・生命, 3中部大・応用生物・応用生物化学, 4JST・ERATO, 5名古屋大・IT&M, 6名古屋大・院・理・生命理学)</p>	<p>1aH09 好熱性シアノバクテリアのゲノム進化: 繰り返し配列によるゲノムシャuffling 前田海成¹, 広瀬佑², 藤澤貴智³, 兼崎友⁴, 吉川博文¹, 池内昌彦¹ (1東京大学・院総合文化, 2豊橋技術科学大学・環境生命, 3遺伝研, 4東農大)</p>					11:30
	<p>1aF10 マイクロアレイデータに基づく植物遺伝子発現データベース 尾形善之¹, 櫻井望², 鈴木秀幸² (1大阪府立大学大学院生命環境科学研究科, 2かざさDNA研究所)</p>	<p>1aG10 ヒメツリガネゴケの茎葉体の成長を促す遺伝的な仕組み 川出健介^{1,2,3}, 堀口吾朗^{4,5}, 藤田知道⁶, 塚谷裕一^{1,7} (1岡崎統合バイオ, 2基生研, 3総研大, 4立教大・理, 5立教大・理・生命理, 6北大・院・理, 7東大・院・理)</p>	<p>1aH10 FTIR分光法を用いた好熱性紅色細菌 <i>Thermochromatium tepidum</i> における光合成電子伝達反応のモニタリング 今西三三¹, 橋本佳奈子², 永島賢治³, 小林正幸⁴, 由良優季², 大野隆², 大友征宇³, 木村行宏¹ (1神戸大・農, 2神戸大・院農, 3神奈川大・光合成水素生産研, 4有明高専・創, 5茨城大・理)</p>					11:45
	<p>1aF11 遺伝子重複直後の発現パターン変化によって誘引される機能分化 江副晃洋, 白井一正, 花田耕介 (九州工業大学大学院工学府学際情報工学科花田研究室)</p>	<p>1aG11 細胞パターンニングに関与する転写因子 HR0109 の機能解析 高橋未来哉, 池田美穂, 高木優 (埼玉大・院理工学)</p>	<p>1aH11 窒素固体細胞内アンテナ色素タンパク質複合体の相違を検知する蛍光スペクトル顕微鏡と吸収スペクトル顕微鏡 野末秀穂¹, 片山光徳², 寺嶋正秀¹, 熊崎茂一¹ (1京大院・理, 2日大・生産工)</p>					12:00
	<p>1aF12 簡易型加熱脱着 ITEX によるネギ科植物の有機揮発性化合物プロファイリング 草野都^{1,2}, 小林誠², 飯塚裕美子^{2,3}, 福島敦史², 斉藤和季^{2,4} (1筑波大学, 2理化学研究所環境資源科学研究センター, 3横浜市立大学, 4千葉大学)</p>	<p>1aG12 不定胚形成を誘導する転写因子の解析 山形翼¹, 池田美穂¹, 高木優^{1,2} (1埼玉大・院理工, 2産総研・生物プロセス)</p>	<p>1aH12 海洋性紅色非硫黄細菌によるポリヒドロキシアルカン酸 (PHA) 生産 樋口(竹内)美栄子, 森崎久美子, 沼田圭司 (理化学研究所植物科学研究センター 酵素研究チーム)</p>					12:15

E = 発表の言語は英語

● 第1日 3月16日(木) 午後(14:00-17:00)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	環境応答/非生物ストレス応答 (乾燥・水分・浸透圧・他)	細胞壁	植物微生物相互作用 (免疫)	オルガネラ/細胞骨格
14:00	1pA01 ㊦ Transcriptomic profiling of root and shoot in soil grown <i>Arabidopsis thaliana</i> plants in response to drought stress Sultana Rasheed ^{1,2} , Khurram Bashir ¹ , Akihiro Matsui ¹ , Kentaro Nakaminami ¹ , Kousuke Hanada ^{3,4} , Maho Tanaka ¹ , Motoaki Seki ^{1,2,3} (RIKEN CSRS, ² Kihara Inst. Biol. Res., Yokohama City Univ., ³ CREST, JST, ⁴ Kyushu Inst. Tech.)	1pB01 子葉表皮細胞壁の湾曲における微小管結合タンパク質 RIC1 の役割: 細胞形態計測と力学モデルによる解析 桧垣匠 ¹ , 今村寿子 ² , 秋田佳志 ¹ , 朽名夏磨 ^{1,3} , 三浦岳 ⁴ , 馳澤盛一郎 ⁵ (東京大・院・新領域, ² 九州大・院・医学, ³ LPixel Inc.)	1pC01 フィトクロムはサリチル酸誘導性免疫を制御する 東井固 ¹ , 野元美佳 ¹ , 板谷知健 ¹ , 塚越啓央 ^{2,3} , 松下智直 ^{2,4} , 多田安臣 ^{1,5} (名大院・理, ² JST さきがけ, ³ 名城大院・農, ⁴ 九大院・農, ⁵ 名大・遺伝子)	1pD01 シロイヌナズナ Msd1-WDR8 complex は新規微小管の切り離しに関わる 八木慎宜 ¹ , 中村匡良 ² , 濱田隆宏 ² , 川口摩悠美 ² , 加藤壮英 ² , 松永幸大 ¹ , 橋本隆 ² (東京理科大学理工学部応用生物科学科, ² 奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科)
14:15	1pA02 ㊦ Auxin and cytokinin negatively regulate hydrotropism in <i>Arabidopsis</i> roots Lei Pang, Akie Kobayashi, Nobuharu Fujii, Hideyuki Takahashi (Grad. Sch. Life Sci., Tohoku Univ.)	1pB02 サルファメチゾールによる表層微小管配向の攪乱は木部道管細胞分化における二次細胞壁パターン形成異常を引き起こす 家門絵理 ¹ , 大谷美沙都 ^{1,2} , 米田新 ¹ , 出村拓 ^{1,2} (奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科, ² 理化学研究所環境資源科学研究センター)	1pC02 転写補助因子 SNII と NPR1 による WRKY 転写因子を介した SA 応答性遺伝子発現制御機構の解析 清水琴恵 ¹ , 野元美佳 ¹ , 福井大和 ¹ , 板谷知健 ¹ , 森毅 ¹ , 時澤睦朋 ² , 山本義治 ^{2,3} , 塚越啓央 ^{3,4} , 多田安臣 ^{1,5} (名大院・理, ² 岐大院・応生, ³ 名城大院・農, ⁴ JST さきがけ, ⁵ 名大・遺伝子)	1pD02 葉緑体型ホリデイジャンクション切断酵素の同定 小林優介 ¹ , 三角修己 ² , 小田原真樹 ³ , 廣野雅文 ⁴ , 日高久美 ⁵ , 遠藤政幸 ⁶ , 杉山弘 ^{5,6} , 黒岩常祥 ⁷ , 鹿内利治 ² , 西村芳樹 ¹ (京大・院・理学・植物, ² 山口大・理学, ³ 立教大・理学, ⁴ 法政大・生命科学部, ⁵ 京大・院・理学・化学, ⁶ 京大・iCems, ⁷ 日本女子大・理学)
14:30	1pA03 ㊦ Exogenous oxidized glutathione restored homeostasis of antioxidant defense (AsA-GSH cycle), maintaining drought-induced oxidative stress in Sesame (<i>Sesamum indicum</i> L.) seedlings Mohamed A. Adam ^{1,2} , Kamrun Nahar ³ , Jubayer-Al Mahmud ^{1,4} , Masayuki Fujita ¹ (Laboratory of Plant Stress Responses, Department of Applied Biological Science, Faculty of Agriculture, Kagawa University, Miki-cho, Kita-gun, Kagawa 761-0795, Japan, ² ELOMA Commercial and Agricultural services co. LTD, SUDAN, ³ Department of Agricultural Botany, Faculty of Agriculture, Sher-e-Bangla Agricultural University, Sher-e-Bangla Nagar, Dhaka 1207, Bangladesh, ⁴ Department of Agroforestry and Environmental Science, Faculty of Agriculture, Sher-e-Bangla Agricultural University, Sher-e-Bangla Nagar, Dhaka 1207, Bangladesh)	1pB03 プロトプラスト細胞壁再生系: 細胞壁構築プロセスの可視化・定量化のためのツール 九鬼寛明 ¹ , 桧垣匠 ² , 横山隆亮 ¹ , 馳澤盛一郎 ² , 西谷和彦 ³ (東北大・院・生命科学, ² 東京大・院・新領域創成科学)	1pC03 ㊦ Identification and characterization of small-molecules that inhibit salicylic acid-dependent defense responses in <i>Arabidopsis</i> Nobuaki Ishihama ¹ , Yoshiteru Noutosh ² , Seung-won Choi ³ , Ivana Saska ⁴ , Shuta Asai ¹ , Ken Shirasu ¹ (RIKEN CSRS, ² Grad. Sch. Env. Life Sci., Okayama Univ., ³ Dept. Natural Sciences, ICU)	1pD03 マイクロ流体デバイスが捉えた葉緑体核膜体分裂の動態 上村嘉誉 ¹ , 小林優介 ¹ , 鹿内利治 ² , 西村芳樹 ¹ (京大・院・理・植物分子遺伝)
14:45	1pA04 圃場低水分ストレス条件下におけるダイズのトランスクリプトーム解析 永利友佳理 ¹ , 小木曾映里 ² , 伊ヶ崎健大 ³ , 大矢徹治 ⁴ , 石本政男 ⁵ , 藤田泰成 ^{1,4} (国際農研生物資源・利用領域, ² 農研機構 畑作物研究領域畑作物形質評価ユニット, ³ 国際農研生産環境・畜産領域, ⁴ 筑波大学 生命環境)	1pB04 ㊦ Analysis of Dof transcription factors regulating property of secondary cell walls Yasagi Ramachandran ¹ , Misato Ohtani ^{1,2} , Taku Demura ^{1,2} (Graduate School of Biological Sciences, NAIST, ² RIKEN, CSRS)	1pC04 ㊦ Characterization of components involved in immune system in <i>Marchantia polymorpha</i> Izumi Yotsui ¹ , Hidekazu Iwakawa ¹ , Hidenori Matsui ¹ , Yuko Nomura ¹ , Katharina Kramer ² , Anne Harzen ³ , Takehiko Kanazawa ^{3,4} , Ryuichi Nishihama ⁵ , Shinpei Katou ⁶ , Takashi Ueda ^{3,7,8} , Takayuki Kohchi ⁷ , Hirofumi Nakagami ^{1,2} (CSRS, RIKEN, ² Max Planck Institute for Plant Breeding Research, ³ Division of Cellular Dynamics, National Institute for Basic Biology, ⁴ Graduate School of Science, University of Tokyo, ⁵ Graduate School of Biostudies, Kyoto University, ⁶ Graduate School of Agriculture, Shinshu University, ⁷ Department of Basic Biology, SOKENDAI, ⁸ PRESTO, JST)	1pD04 フラジェリンペプチドが誘導する細胞質ノルCa ²⁺ シグナル制御における葉緑体Ca ²⁺ 結合タンパク質CASの役割 小谷美穂 ¹ , 渡辺拓也 ¹ , 山岡征矢 ² , 下谷祐司 ¹ , 山崎加奈子 ³ , 佐野智 ⁴ , 椎名隆 ¹ (京都府大院・生命環境)
15:00	1pA05 DNA損傷応答におけるクロマチンリモデリング因子の動態解析 平川健, 松永幸大 (東理大・院・理工・応用生物科学)	1pB05 ㊦ A genetic screen for suppressor mutants of VND7-mediated xylem vessel cell differentiation Pawittra Phookaew ¹ , Ryosuke Sano ¹ , Takaomi Suzuki ¹ , Misato Ohtani ^{1,2} , Taku Demura ^{1,2} (NAIST, ² RIKEN CSRS)	1pC05 ㊦ ENDOPHYTE-PATHOGEN INTERACTIONS OF CLOSELY-RELATED COLLETOTRICHUM FUNGI ON THE HOST ARABIDOPSIS THALIANA Kuldanaï Pathompitaknukul ¹ , Kei Hiruma ^{1,2} , Yusuke Saijo ^{1,2} (Nara Institute of Science and Technology, ² JST PRESTO)	1pD05 単細胞紅藻 <i>C. merolae</i> のレトログレードシグナルに依存した転写制御 大原ひかる ¹ , 安藤洗幸 ¹ , 小林勇気 ² , 今村壮輔 ² , 田中寛 ³ , 五十嵐雅之 ³ , 内海龍太郎 ⁴ , 華岡光正 ¹ (千葉大・院園芸・応用生命, ² 東工大・化生研, ³ 微化研, ⁴ 近畿大・農・バイオ)
15:15	1pA06 シアノバクテリア <i>Synechococcus elongatus</i> PCC 7942 における強光応答の生物時計依存的な調節 鶴巻達夫 ^{1,2} , 田中寛 ^{2,3} (東工大・院・生命理工, ² 東工大・化生研, ³ JST・CREST)			1pD06 トウモロコシにおける葉緑体 <i>ndh</i> 遺伝子の細胞特異的な発現機構の解析 矢野晴菜 ¹ , 石橋幸大 ¹ , 西村芳樹 ¹ , 鹿内利治 ¹ (京大 理学研究科 生物科学専攻 植物学系 植物分子遺伝学研究室)

E会場	F会場	G会場	H会場	W会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
	エピジェネティック制御	環境応答/ 非生物ストレス応答 (温度)	光合成・呼吸の環境応答		シンポジウムS04 植物栄養研究の新局面 (14:00-17:00)	シンポジウムS05 A new horizon in photosynthesis research: Regulation via Proton Motive Force (14:00-17:00)		
	<p>1pF01 クロマチン構造はオーキシシグナリングによって制御される 長谷川澄子¹, 坂本卓也¹, 鈴木孝征², 藤本聡³, 山下朋志¹, 松永幸大¹ (東理大・理工・応用生物科学, ²中部大)</p> <p>1pF02 シロイヌナズナにおける Shoot 再生に 関与するヒストン脱アセチル化酵素の 解析 天満春花¹, 杉本薫¹, 上田実², 関原明², 松永幸大¹ (東理大・理工・応用生物 科学, ²理研・CSRS)</p> <p>1pF03 植物免疫におけるヒストン修飾を介 したエピジェネティックな遺伝子発 現制御機構 田島由理¹, Eliza Loo¹, Eva-Maria Reimer-Michalski², Barbara Kracher², Franciska Turck², 西條雄介^{1,2,3} (奈良先 端大, ²マックスプランク研究所, ³さき がけ)</p> <p>1pF04 転写因子STEMIN1は幹細胞化に関わ る遺伝子のヒストン H3K27me3レベル を制御する 森下美生^{1,2}, 石川雅樹^{1,2,3}, 長谷部光泰^{1,2,3} (基礎生物学研究所, ²総合研究大学院 大学, ³科学技術振興機構 ERATO)</p> <p>1pF05 野外ハクサンハタザオ集団を用いた 全ゲノム DNA メチル化の季節解析 伊藤佑¹, 榎谷芳明², 西尾治雄¹, 豊田 敦², 藤山秋佐夫³, 角谷徹仁^{2,4}, 工藤 洋¹ (京大大学生態学研究所, ²国立 立遺伝学研究所総合遺伝研究系, ³国立 遺伝学研究所先端ゲノミクス推進セ ンター, ⁴東京大学大学院理学系研究科 生物科学専攻)</p> <p>1pF06 CRISPR/Cas9により作られる diRNA の 解析 三木大介, Jian-Kang Zhu (中国科学院 上海植物ストレスセンター)</p>	<p>1pG01 Arabidopsis thaliana accessions 間に見 られる高温耐性ナチュラルバリエー ションの解析 中村浩太郎¹, 井内理², 小林正智², 林隆 久³, 坂田洋一¹, 太治輝昭¹ (東京農業 大学バイオサイエンス学科植物遺伝 子工学研究室, ²理研/BRC)</p> <p>1pG02 高温耐性シロイヌナズナ Da(1)-12 と高 温感受性 Ei-2間における遺伝学的解析 佐藤瑛梨奈¹, 有賀裕剛¹, 中村浩太郎¹, Luis Barboza², 田中啓介³, 坂田洋一¹, 林隆久³, 太治輝昭¹ (東京農業大学 農 学研究科バイオサイエンス専攻 植物 遺伝子工学研究室, ²Max-Planck Institute for Plant Breeding Research, ³農大 生物資源ゲノム解析センター)</p> <p>1pG03 シロイヌナズナ VOZ2タンパク質は, 熱ストレス条件下において, 核とスト レス顆粒の両者に局在する。 高口美早紀, 山崎加奈子, 平野朋子, 佐 藤雅彦 (京府大・院生命環境)</p> <p>1pG04 シロイヌナズナのストレス応答性転 写因子 DREB2A の翻訳後調節におけ るリン酸化制御 澁井順哉¹, 金澤夏美¹, 秦峰², 城所聡¹, 篠崎一雄², 篠崎和子¹ (東大院・農学 生命科学, ²国際農研・生物資源利用, ³理研・環境資源科学研究セ)</p> <p>1pG05 シロイヌナズナの低温応答における CAMTA ファミリー転写因子の機能解 析 城所聡¹, 米田考志¹, 高崎寛則², 高橋史 憲², 篠崎一雄², 篠崎和子¹ (東大院・ 農学生命科学, ²理研・環境資源科学研 究セ)</p> <p>1pG06 なぜセントポーリアは急激な温度降 下に敏感なのか? 大西美輪¹, 角浜恵明¹, 石崎公庸¹, 深城 英弘¹, 鈴木祥弘², 三村徹郎¹ (神戸大 大学院理学研究科, ²神奈川大学理学部)</p>	<p>1pH01 緑藻クラミドモナスの葉緑体光応答 における MAP キナーゼの役割 神保晴彦¹, 西山佳孝¹, ニヨギクリシ ナ^{2,3} (埼玉大学大学院理工学研究科, ²カリフォルニア大学バークレー校, ³ローレンス・バークレー米国立研 究所)</p> <p>1pH02 基部陸上植物における PSI 防御戦略: ゼニゴケにおいて Flavodiiron タンパク 質は P700酸化に働く 嶋川銀河¹, 石崎公庸², 田中萌子¹, 高木 大輔¹, 瑞仁美¹, 三宅親弘¹ (神戸大・ 院農学, ²神戸大・院理学)</p> <p>1pH03 連続的パルス照射を用いた活性化カル ボニル解毒酵素 Alkenal/one oxidoreductase (AOR) における PSI 防御 メカニズムの解明 高木大輔¹, 小原綾夏¹, 門田かなえ¹, 井 福健太郎², 三宅親弘¹ (神戸大学農学 研究科, ²京都大学農学研究科)</p> <p>1pH04 シアノバクテリア <i>Synechocystis</i> sp. PCC 6803 における <i>cpc</i> オペロンアンチセン ス RNA の解析 板垣諒¹, Wolfgang Hess², 日原由香子¹ (埼玉大・院・理工, ²Fac. Biol., Freiburg Univ.)</p> <p>1pH05 シアノバクテリア <i>Synechocystis</i> sp. PCC 6803 ゲノムにおける転写因子 RpaB 標 的遺伝子の同定 永山竜太¹, 門脇太郎¹, Matthias Riediger¹, Wolfgang Hess², 日原由香子¹ (埼玉大・院・理工, ²Fac. Biol., Freiburg Univ.)</p> <p>1pH06 初期型光合成電子伝達の硫化水素依 存的な制御に関与する転写因子 SqrR に結合するテトラピロール環の生理 的役割 清水隆之¹, 増田真二^{2,3} (東京工業大学・ 大学院生命理工学研究科, ²東京工業大 学・バイオ研究基盤支援総合センター, ³東京工業大学・地球生命研究所)</p>					14:00
								14:15
								14:30
								14:45
								15:00
								15:15

E = 発表の言語は英語

● 第1日 3月16日(木) 午後(14:00-17:00)

時 間	A会場	B会場	C会場	D会場
	環境応答/非生物ストレス応答 (乾燥・水分・浸透圧・他)			オルガネラ/細胞骨格
15:30	1pA07 シロイヌナズナのROS応答性転写因子による根の細胞伸長制御メカニズム 牧宏優 ¹ , 馬潤果穂 ¹ , 板谷知健 ² , 坂岡里実 ^{6,8,9} , 野元美佳 ² , 鈴木孝征 ^{3,4,7} , 東山哲也 ^{3,4,5} , 多田安臣 ⁹ , 塚越啓央 ^{6,8,9} (1名古屋大学生命農学研究科, 2名古屋大学生命理学研究科, 3Divi. of Biosci. and Grad. Sch. Sci., Univ. Nagoya, 4JST ERATO, Higashiyama live-holonics, 5WPI-ITBM, Univ. Nagoya, 6名古屋大学遺伝子実験施設, 7中部大学, 8PRESTO, JST, 9名城大学農学部)			1pD07 ヒメツリガネゴケにおけるCDKAの光応答制御 井上夏実 ¹ , Bao Liang ¹ , 石川雅樹 ^{2,3} , 比嘉毅 ⁴ , 日渡祐二 ⁵ , 関根政実 ⁶ , 綿引雅昭 ⁷ , 長谷部光泰 ^{2,3} , 和田正三 ⁴ , 藤田知道 ¹ (1北大・院生命, 2基生研・生物進化, 3総研大・生命科学, 4九大・院理, 5宮城大・食産業, 6石川県立大・生産科学, 7北大・院理)
15:45	1pA08 メタボローム解析によるリンドウ病害発生要因の解明 高橋秀行 ¹ , 阿部弘 ² , 藤田晃平 ¹ , 関根健太郎 ³ (1岩手生物工学研究センター, 2岩手県農業研究センター, 3琉球大学)			1pD08 GUN1 プラスチドシグナルによる脱黄化制御の解析 望月伸悦, 長谷あきら (京都大学大学院理学研究科)
16:00	1pA09 高pH水耕液におけるオオムギの根伸長維持は根端における活発な細胞分裂と分化によるものである 樋口恭子, 荒木怜, 中村正悟, 牧島平, 上杉哲哉, 須恵雅之 (東京農業大学応用生物科学部生物応用化学科)			1pD09 ㊦ Biochemical characterization of tetrapyrrole-binding pentatricopeptide-repeat (PPR) proteins in plastids Awasthi Saumya ¹ , Tomohiro Shimada ² , Kan Tanaka ² , Nobuyoshi Mochizuki ³ , Tatsuhiro Masuda ¹ (1Graduate School of Arts and Sciences, The University of Tokyo, 2Chemical Research Laboratory, Tokyo Institute of Technology, 3Graduate School of Science, Kyoto University, 4Faculty of Bioscience, Tokyo University of Agriculture)
16:15	1pA10 窒素欠乏時の生育において葉緑体膜脂質代謝はなぜ重要か 吉竹悠宇志 ¹ , 佐藤諒一 ² , 円由香 ³ , 池田圭子 ⁴ , 村川雅人 ⁵ , 駿河航 ⁶ , 杉浦大輔 ⁶ , 野口航 ⁷ , 太田啓之 ^{1,8,9} , 下嶋美恵 ¹ (1東工大・生命理工学院, 2東工大・バイオセンター, 3東工大・化生研, 4東工大・技術部, 5東工大・院・生命, 6東大・院・理, 7東薬大・生命科学, 8東工大・ELSI, 9JST・CREST)			1pD10 ㊦ The Inner Nuclear Membrane Protein KAKU4 Is Involved in Controlling Migration Order of the Vegetative Nucleus and Sperm Cells in Growing Pollen Tubes Chieko Goto ¹ , Kentaro Tamura ¹ , Ikuko Hara-Nishimura ² (1Grad. Sch. of Sci., Kyoto Univ., 2Faculty of Sci. and Eng., Konan Univ.)
16:30				1pD11 ㊦ Effect of ABA on chloroplast division of the moss <i>Physcomitrella patens</i> Prapaporn Pongthai ¹ , Hiroyoshi Takano ² , Yasushi Yoshioka ³ , Tomomichi Fujita ⁴ (1Grad. Sch. of Life Sci., Hokkaido Univ., 2Fac. of Sci., Kumamoto Univ., 3Grad. Sch. of Sci., Nagoya Univ., 4Fac. of Sci., Hokkaido Univ.)
16:45				

E会場	F会場	G会場	H会場	W会場	X会場	Y会場	Z会場	時間	
		<p style="text-align: center;">環境応答/ 非生物ストレス応答 (温度)</p> <p>1pG07 メタボロームおよびトランスクリプトーム解析を用いた植物の温度適応機構の解析 速水菜月¹, 日恵野綾香¹, 草野都^{2,3}, 圓山恭之新¹, 樋口美栄子², 花田耕介², 松井南², 山本義治^{1,2,6} (¹岐阜大学連合農学研究科, ²理化学研究所 CSRS, ³筑波大学生命環境科学研究科, ⁴国際農林水産業研究センター, ⁵九州工業大学若手フロンティア研究アカデミー, ⁶JST ALCA)</p> <p>1pG08 細胞伸長を制御するANタンパク質の高温による局在変化 吉田祐樹¹, 服部孝郎¹, 植村知博¹, 中野明彦², 塚谷裕一^{1,3} (¹東大・院・理, ²理研・光子工学, ³岡崎統合バイオ)</p> <p>1pG09 植物の低温馴化過程におけるカルシウムシグナルと温度変化の影響: 野外での低温馴化の理解に向けて 開勇人¹, 富永陽子², 上村松生^{1,2,3}, 河村幸男^{1,2,3} (¹岩手大・院・連合農学, ²岩手大・農・寒冷バイオ, ³岩手大・農・植物生命)</p> <p>1pG10 水中栽培法を用いたシロイヌナズナの低温馴化機構の解析 三原良太¹, 上村沙織¹, 稲葉靖子², 稲葉丈人¹ (¹宮崎大・農, ²宮崎大・テニユアトラック機構)</p> <p>1pG11 赤外線サーモビューアによるレンギョウ枝等の凍結開始の可視化解析 石川雅也¹, 村川裕基², 山崎秀幸³, 朽津和幸^{1,2} (¹東京理科大学・総合研究院, ²東京理科大学・理工・応用生物, ³製品評価機構)</p> <p>1pG12 ㊦ Impact of sub-zero acclimation on the extracellular matrix and its significance in freezing tolerance Daisuke Takahashi, Alexander Erban, Michal Gorka, Joachim Kopka, Alexander Graf, Ellen Zuther, Dirk K. Hincha (Max-Planck-Institute of Molecular Plant Physiology)</p>	<p style="text-align: center;">光合成・呼吸の環境応答</p> <p>1pH07 シロイヌナズナ Day Length-dependent Delayed Greening 1 (DLDG1) は非光化学的消光に関与する 佐藤諒一¹, 有蘭昂駿², 原田喬平³, 増田真二¹ (¹東工大・バイオセンター, ²東工大・院・生命, ³東工大・生命)</p> <p>1pH08 葉緑体内包膜に導入したシアノバクテリアの重炭酸イオン輸送体がシロイヌナズナの生育に及ぼす影響 上原直¹, 稲葉靖子², 森泉³, 稲葉丈人¹ (¹宮崎大・院・農, ²宮崎大・テニユアトラック推進機構, ³岡山大・植物研)</p> <p>1pH09 赤潮渦鞭毛藻 <i>Karenia mikimotoi</i> の光合成に対する強光と貧栄養条件の影響 湯浅光貴¹, 柴加田知幸², 西山佳孝¹ (¹埼玉大・院理工, ²水研セ・瀬水研)</p> <p>1pH10 陸上植物は高いエレクトロシグナル能として光呼吸が働く: 陸上植物 (コケ植物, シダ植物, 裸子植物, 被子植物) における光呼吸活性の比較検討 塩仁美¹, 高木大輔¹, 嶋川銀河¹, 牧野周², 三宅親弘¹ (¹神戸大学農学研究科, ²東北大学農学研究科)</p> <p>1pH11 発熱植物ソテツ (<i>Cycas revoluta</i>) におけるシアン耐性呼吸酵素の解析 稲葉靖子¹, 片山陽子¹, 倉山侑也^{1,2}, 溝口幸一郎^{1,2}, 稲葉丈人¹ (¹宮崎大・TT推進, ²宮崎大・農)</p> <p>1pH12 個葉光合成速度の迅速測定を可能にする新型装置の開発 田中佑¹, 青木直史², 秋山重之³, 池田俊明², 水野富美雄², 小林章², 安達俊輔³, 内山正克² (¹京都大学大学院農学研究科作物学研究室, ²(株)マサイインタナショナル, ³東京農工大学グローバルバリエーション研究院)</p>		シンポジウムS04 植物栄養研究の新局面 (14:00-17:00)	シンポジウムS05 A new horizon in photosynthesis research: Regulation via Proton Motive Force (14:00-17:00)			15:30 15:45 16:00 16:15 16:30 16:45

㊦ = 発表の言語は英語

● 第2日 3月17日(金) 午前(9:00-12:00)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	環境応答/非生物ストレス応答 (温度・イオン・塩・金属)	生殖成長	植物微生物相互作用 (免疫・共生)	栄養成長
9:00	2aA01 ㊦ Apoptotic proteome and biochemical responses to cold acclimation in 'Norstar' winter wheat crown tissues IR Willick ¹ , Daisuke Takahashi ^{2,3} , Matsuo Uemura ^{3,4} , DB Fowler ⁵ , KK Tanino ⁶ (¹ Department of Plant Sciences, University of Saskatchewan, ² Department of Plant-Biosciences and Cryobiofrontier Research Center, Iwate University, ³ Max-Planck-Institute of Molecular Plant Physiology, ⁴ Faculty of Agriculture, Cryobiofrontier Research Center, Iwate University)	2aB01 ヒメツリガネゴケのMIKC classic type MADS-box 遺伝子は受精に必要な水供給と精子運動を制御する 越水静 ^{1,2} , 青野直樹 ¹ , 佐々木 (関本) 結子 ^{3,4} , 重信秀治 ⁵ , 下崎美志 ¹ , 太田啓之 ^{3,4,6} , 村田隆 ^{1,2} , 長谷部光泰 ^{1,2} (¹ 基生研・生物進化, ² 総研大・生命科学, ³ JST CREST, ⁴ 東工大・院生命理工学, ⁵ 基生研・生物機能情報分析室, ⁶ 東工大・地球生命研究所)	2aC01 演題取り下げ	2aD01 ゼニゴケ無性芽の休眠に関連する bHLH 遺伝子の機能解析 吉川実穂 ¹ , 塚本成幸 ¹ , 深城英弘 ¹ , 三村徹郎 ¹ , 竹澤大輔 ² , 坂田洋一 ³ , 石崎公庸 ¹ (¹ 神戸大学大学院理学研究科, ² 埼玉大学大学院理工学研究科, ³ 東京農業大学大学院応用生物科学科)
9:15	2aA02 ㊦ Development of heat tolerant plants by manipulating the expression of sORF AT4 Khurram Bashir ¹ , Kentaro Nakaminami ¹ , Mieko Higuchi ² , Takeshi Yoshizumi ³ , Masanori Okamoto ⁴ , Minami Shimizu ⁵ , Chihiro Ohashi ² , Maho Tanaka ¹ , Minami Matsui ² , Kazuo Shinozaki ¹ , Kousuke Hanada ⁴ , Motoaki Seki ^{1,7} (¹ Plant Genomics Network Research Team, RIKEN CSRS, ² Gene Discovery Research Group, RIKEN CSRS, ³ Inst Adv Biosci, Keio University, ⁴ Arid Land Research Center, Tottori University, ⁵ Synthetic Genomics Research Team, RIKEN CSRS, ⁶ Frontier Research Academy for Young Researchers, Kyushu Institute of Technology, ⁷ CREST, JST, 4-1-8 Honcho, Kawaguchi, Saitama, 332-0012, Japan)	2aB02 CRISPR/Cas9 システムを利用したヒメミカヅキモのマイナス型細胞特異的受容体型タンパク質 CpRLP1 の機能解析 神田奈保 ¹ , 西山智明 ² , 土金勇樹 ³ , 関本弘之 ³ (¹ 日本女子大・院・理, ² 金沢大・学際, ³ 日本女子大・理)	2aC02 ㊦ OsGAPC3 acts as a NO sensor to trigger disease resistance to rice blast fungus through S-nitrosylation of GAPDH Ken-Ichi Kosami ^{1,2} , Jing Su ² , Ko Shimamoto ² , Yoji Kawano ^{1,2} (¹ Signal transduction and Immunity Group, Shanghai Center for Plant Stress Biology, ² Laboratory of Plant Molecular Genetics, Grad. Dept. of Biological Science, NAIST)	2aD02 茎寄生植物アメリカネナシカズラにおける核内倍加を介した吸器形成制御メカニズムの解析 鳴川秀樹 ¹ , 加賀悠樹 ¹ , 柴田航希 ¹ , 倉田哲也 ¹ , 大林武 ² , 黒羽剛 ¹ , 横山隆亮 ¹ , 西谷和彦 ¹ (¹ 東北大・院・生命科学, ² 東北大・院・情報科学)
9:30	2aA03 演題取り下げ	2aB03 シロイヌナズナ極核融合欠損株のライブイメージング解析 西川周一 ¹ , 栗原大輔 ^{2,3} , 丸山大輔 ⁴ , 佐藤良勝 ⁵ , 東山哲也 ^{2,5,6} (¹ 新潟大学理学部生物学科, ² 名大・院・理, ³ JST ERATO, ⁴ 横浜市・木原生研, ⁵ 名大・WPI-ITbM)	2aC03 演題取り下げ	2aD03 リボソーム RNA プロセシング因子である APUM24 の発現低下は糖応答に影響を及ぼす 前川修吾, 石田哲也, 柳澤修一 (東京大学生物生産工学研究センター)
9:45	2aA04 OsSOS2 の変異はイネの放射性セシウム吸収を抑制する 石川登 ¹ , 林晋平 ² , 安部匡 ¹ , 高木宏樹 ³ (¹ 農研機構 農環研, ² 農研機構 生物機能部門, ³ 石川県立大学)	2aB04 イネの生殖・プログラム細胞死・代謝制御におけるオートファジーの役割 朽津和空 ^{1,2} , 瀬良ゆり ¹ , 澤田隼平 ¹ , 陶文紀 ¹ , 小野聖二郎 ¹ , 花俣繁 ² , 坂本真吾 ¹ , 光田展隆 ³ , 三ツ井敏明 ³ , 野々村賢一 ³ , 来須孝光 ^{2,6} (¹ 東京理科大学・理工・応用生物科学, ² 東京理科大学・イメージングフロンティアセンター, ³ 国立遺伝研, ⁴ 産総研, ⁵ 新潟大, ⁶ 東京工科大・応用生物)	2aC04 ㊦ How do host legume plants reject cheating rhizobia? Mai Fukuhara ^{1,2} , Wakana Nishiyama ³ , Kana Miyata ⁴ , Nanami Sone ⁴ , Sara Kibi ⁴ , Kiminori Toyooka ⁴ , Mayuko Sato ⁴ , Mayumi Wakazaki ⁴ , Shigeki Yabe ⁵ , Kazuhiko Saeki ⁶ , Shin Okazaki ⁷ , Masayoshi Kawaguchi ^{1,2} , Tomomi Nakagawa ^{1,8} (¹ NIBB, ² SOKENDAI, ³ YSFH, ⁴ Meiji Univ., ⁵ RIKEN CSRS, ⁶ Nara Women's Univ., ⁷ Tokyo Univ. of Agricul. Technol., ⁸ Nagoya Univ.)	2aD04 pyridine-thiazole 誘導体である bubblin は気孔発生における細胞極性の形成を阻害する 阪井裕美子 ¹ , 菅野茂夫 ^{1,2} , 中川強 ³ , 西村いくこ ⁴ , 嶋田知生 ¹ (¹ 京大・院理, ² JST さきがけ, ³ 鳥根大・総合科学研究支援センター, ⁴ 甲南大・理工)
10:00	2aA05 AtPCS1 依存的なファイトケラチン合成はシロイヌナズナのフェニル水銀毒性を緩和する 浦口晋平 ¹ , 曾根有香 ¹ , 大津直子 ² , 中村亮介 ¹ , 高根沢康一 ¹ , Stephan Clemens ³ , 清野正子 ¹ (¹ 北里大・薬, ² 東京農工大・農, ³ バイロイト大)	2aB05 イネ miniature floral organs 変異体における内部花器官形成制御の攪乱 吉田均 ¹ , Fabien Lombardo ² , 秋山高 ¹ , 佐藤豊 ² (¹ 農研機構・生物機能利用研究部門, ² 遺伝研)	2aC05 ㊦ The exopolysaccharide receptor3 (<i>Epr3</i>) expression is regulated by the symbiotic process and control rhizobia infection in <i>Lotus japonicus</i> Yasuyuki Kawaharada ^{1,2} , Kelly Simon ² , Sandal Niels ² , James Euan ³ , Radutoiu Simona ² , Stougaard Jens ⁴ (¹ Faculty of Agriculture, Iwate University, Japan, ² Centre for Carbohydrate Recognition and Signalling, Department of Molecular Biology and Genetics, Aarhus University, ³ The James Hutton Institute, Invergowrie, UK)	2aD05 miR319 とその標的である TCP 転写因子による葉の形成機構の解析 小山知嗣 (公益財団法人サントリー生命科学財団)
10:15	2aA06 イネのカドミウム無毒化機構におけるグルタチオン合成の生理的役割 山崎真二, 向井彩, 上田洋介, 落合久美子, 間藤徹 (京大・農)	2aB06 イネの TOBI 様 YABBY 遺伝子は全ての生殖成長期のメリシステムを制御する 田中若奈 ¹ , 鳥羽太陽 ² , 平野博之 ¹ (¹ 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻, ² 東北大学大学院生命科学系研究科)	2aC06 新規Nodファクター受容体LYS1によるマメ科植物-根粒菌共生の補助 村上英一 ¹ , Jeryl Cheng ¹ , Zoltan Bozsoki ¹ , Kira Gysel ¹ , 川原田泰之 ^{1,2} , Lene H Madsen ¹ , Jens Stougaard ¹ , Simona Radutoiu ¹ (¹ オーフス大 MBG デンマーク, ² 岩手大・農学)	2aD06 ANGUSTIFOLIA はゼニゴケにおいて形態形成に寄与する 古谷朋之 ¹ , 服部孝郎 ¹ , 木森義隆 ² , 西浜竜一 ³ , 河内孝之 ³ , 塚谷裕一 ^{1,4} (¹ 東大・院・理, ² 自然科学機構・新分野創成センター, ³ 京大・院・生命, ⁴ 自然科学機構・岡崎統合バイオ)

E会場	F会場	G会場	H会場	W会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
光受容体/光応答	一次代謝	植物ホルモン/ シグナル伝達物質	光化学系					
<p>2aE01 ホウライシダ細胞内における光受容体フィトクロム3の機能解析 木村泉美, 鐘ヶ江健 (首都大・院理工・生命科学)</p>	<p>2aF01 イネ品種間で見られる窒素飢餓応答とリン飢餓応答の多様性のリン酸取り込みを指標とした評価 植田佳明¹, 宮尾 (徳富) 光恵², 柳澤修一¹ (¹東京大学 生物生産工学研究センター, ²東北大学 農学研究科)</p>	<p>2aG01 ゼニゴケにおけるサーモスベルミン合成酵素遺伝子 <i>MpACL5</i> の機能解析 古本拓也¹, 大谷健人¹, 石崎公庸², 山岡高平³, 河内孝之³, 本瀬宏康⁴, 高橋卓¹ (¹岡山大学, ²神戸大学, ³京都大学)</p>	<p>2aH01 酸素発生 Mn クラスターに相互作用するヒスチジン残基のプロトン化構造 中村伸, 野口巧 (名古屋大院・理)</p>	シンポジウム S 06	シンポジウム S 07	シンポジウム S 08	シンポジウム S 09	9:00
<p>2aE02 ゼニゴケにおけるフォトトロピンのLOVドメインを介する葉緑体逃避反応 藤井雄太^{1,2}, 岡島公三³, 児玉豊² (¹東京農工大・連合農学, ²宇都宮大・バイオセンター, ³慶応大・理工)</p>	<p>2aF02 キチンによる植物の成長促進メカニズムの解明 江草真由美¹, 中谷汐里¹, 三浦千裕¹, 松川すみれ¹, 山田淳平¹, 西澤洋子², 伊福伸介³, 上中弘典¹ (¹鳥取大・農, ²農研機構, ³鳥取大・院工)</p>	<p>2aG02 AHG1を介したABAシグナルで働く因子の解析 西村宜之¹, 土屋渉², James Moresco³, 佐藤浩二¹, 貝和菜穂美¹, 入佐友子¹, 林優紀⁴, 木下俊則¹, Julian Schroeder², John Yates³, 平山隆志⁶, 山崎俊正² (¹農研機構・次世代作物開発研究センター, ²農研機構・高度解析センター, ³TSRI, ⁴名大院・理・生命, ⁵UCSD, ⁶岡大・植物研)</p>	<p>2aH02 1.62 Å分解能における酸素発生型光化学系IIのインタクトなMn4CaO5クラスターの結合距離 川上恵典¹, 猪原直人², 神谷信夫^{1,2} (¹大阪市立大学・複合先端研究機構, ²大阪市立大学・理学研究科)</p>	植物機能の解明を目指すゲノム編集技術 (9:00-12:00)	Frontier of Plant Epigenome Regulation in Environmental Stress Adaptation and Development (9:00-12:00)	Molecular Basis for "Extended Phenotypes" in Plant/Animal-Microbe Interactions (9:00-12:00)	New aspects in plant endomembrane research (9:00-12:00)	9:15
<p>2aE03 P4-ATPase (Phospholipid Flippase) 変異がフォトトロピン応答に与える影響 長生昌紘¹, 武宮淳史², 望月伸悦¹, 長谷あきら¹, 鈴木友美¹ (¹京大大学院 理学研究科, ²山口大学大学院 創成科学研究科)</p>	<p>2aF03 シアノバクテリアを用いたコハク酸生産 飯嶋寛子, 上田紗季子, 川村優樹, 小山内崇 (明治大農学部農芸化学科)</p>	<p>2aG03 コムギのフロリゲン遺伝子同定と合成コムギにおける発現解析 三橋明奈¹, 清水理恵², 宅見薫雄³, 清水健太郎², 辻本壽⁴, 坂智広³, 辻寛之¹ (¹横市大・木原生研, ²チューリッヒ大学・進化生物・環境研究所, ³神戸大・院農学, ⁴鳥取大・乾燥地研)</p>	<p>2aH03 シアノバクテリア光化学系IIの光防御機構におけるオレンジカロテノイドプロテインの役割 高橋拓子^{1,2}, 草間友里¹, 李新祥², 高市真一³, 伊藤繁⁴, 山川伯壽⁵, 西山佳孝^{1,2} (¹埼玉大院・理工, ²埼玉大・理・分子生物, ³日本医大・生物, ⁴名大・遺伝子実験施設, ⁵名大院・生命農学)</p>					9:30
<p>2aE04 気孔開口におけるP4-ATPase (Phospholipid Flippase) の機能解析 鈴木友美¹, 長生昌紘¹, 相原悠介², 長谷あきら¹ (¹京大・院理, ²基生研・環境生物)</p>	<p>2aF04 植物のセリン合成を担う3-ホスホグリセリン酸デヒドロゲナーゼの新規活性制御機構 岡村英治, 平井優美 (理研 CSRS)</p>	<p>2aG04 ジベレリン信号伝達における DELLA-GAF1 複合体による新たな標的遺伝子の制御 深澤壽太郎, 大橋由紀, 森亮太, 高橋陽介 (広島大・院理・生物学)</p>	<p>2aH04 新奇Chlを持つシアノバクテリアより単離精製したユニークな吸収帯を持った光化学系II標品の分光解析 篠田稔行¹, 二井大輔¹, 秋本誠志^{2,3}, 柄達也^{1,4} (¹東理大・院理, ²神戸大・院理, ³神戸大分子フォト, ⁴JST PRESTO)</p>					9:45
<p>2aE05 トウモロコシ幼葉鞘の光屈性におけるZmphot1の光量依存的なリン酸化の解析 鈴木洋達¹, 藤田千春², 木村太郎², 酒井達也², 磯辺俊明², 田岡万悟², 岡本龍史¹, 小柴崇一¹ (¹首都大・院・生命科学, ²首都大・院・分子物質化学, ³新潟大・院・自然科学)</p>	<p>2aF05 イネにおけるシユウ酸蓄積機構の解析 宮城敦子¹, 西丸拓也¹, 針谷のぞみ², 尾崎莉沙², 大野豊³, 長谷純宏³, 長野稔¹, 石川寿樹¹, 山口雅利¹, 川合真紀¹ (¹埼玉大・院・理工, ²埼玉大・工, ³量研機構・高崎)</p>	<p>2aG05 植物成長促進化合物PPGの生理機能の解明とターゲットタンパク質の探索 竹野賢^{1,2}, 田中翔太^{1,2}, 山上あゆみ¹, 嶋田勢津子¹, 松井南¹, 寛雄介³, 嶋田幸久³, 大谷美沙都⁴, 出村拓⁴, 久城哲夫⁴, 浅見忠男^{5,6}, 長田裕之¹, 篠崎一雄¹, 中野雄司^{1,6} (¹理研・CSRS, ²明治大院・農芸化学, ³横浜大, ⁴奈良先端大, ⁵東大院・農生科・応生化, ⁶JST・CREST)</p>	<p>2aH05 Cytb559の構造変化が光化学系II複合体の機能に及ぼす影響 中村誠¹, プザック アラン², 杉浦美羽^{1,3} (¹愛媛大・院理工, ²CEA Saclay, ³愛媛大・PROS)</p>					10:00
<p>2aE06 ゼニゴケの光屈性には成長段階に応じて異なる光シグナル伝達因子が関与する 小松愛乃¹, 末次憲之¹, 西浜竜一¹, 石崎公庸², 河内孝之¹ (¹京大・院・生命科学, ²神戸大・院・理)</p>	<p>2aF06 ラン藻 <i>Synechococcus elongatus</i> PCC7942を利用したMilking方式によるバイオ燃料生産 加藤明宏¹, 高谷信之^{1,2}, 鶴瀬和秀¹, 池田和貴^{2,3}, 前田真一^{1,2}, 小保達男^{1,3} (¹名大・院・生命農, ²理研・IMS, ³JST CREST)</p>	<p>2aG06 海産紅藻 <i>Sargassum</i> におけるオーキシンによる先端生長の制御 田谷賢祐¹, 林謙一郎², 三上浩司³ (¹北海道大学大学院 大学院水産科学部, ²岡山理科大学 理学部, ³北海道大学大学院水産科学研究科)</p>	<p>2aH06 アセンブリー因子による光化学系I複合体の光阻害からの回復促進 渡辺麻衣^{1,2}, 松村雅子¹, 吉野宏明¹, 奥田裕紀子^{1,2}, 池内昌彦^{1,2} (¹京大大学院総合文化研究科, ²JST, CREST)</p>					10:15

E = 発表の言語は英語

● 第2日 3月17日(金) 午前(9:00-12:00)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	環境応答/非生物ストレス応答 (温度・イオン・塩・金属)	生殖成長	植物微生物相互作用 (免疫・共生)	栄養成長
10:30	2aA07 イネのユビキチンリガーゼ HRZ は鉄過剰条件でも重要である アウンメイサン, 小林高範, 増田寛志, 西澤直子 (石川県大・生物資源工学)	2aB07 MpFGMYB はゼニゴケにおいて生殖器官の雌性化に機能する 久永哲也 ¹ , 岡橋啓太郎 ² , 山岡尚平 ² , 西浜竜一 ² , 河内孝之 ² , 中島敬二 ¹ (1奈良先端大・バイオ, 2京大・院・生命科学)	2aC07 窒素栄養に応答した根粒共生抑制制御に関与する新規因子の同定 西田颯那 ^{1,2,3} , 半田佳宏 ² , 川口正代司 ^{1,2} , 寿崎拓哉 ³ (1総研大・生命科学, 2基生研, 3筑波大・生命環境)	2aD07 イネの葉における OsWOX4 の維管束分化に対する機能 安居佑季子, 平野博之 (東大院・理)
10:45	2aA08 タバコ培養細胞において VPE はアルミニウムによる細胞死の実行因子である 荻谷耕輝, 佐々木孝行, 山本洋子 (岡山大学資源植物科学研究所植物成長制御グループ)	2aB08 胚珠原器発生における分泌ペプチド・受容体を介した細胞間コミュニケーション 川本望, シモン ルディガー (ハインリッヒ・ハイネ大学デュッセルドルフ)	2aC08 ミヤコグサにエフェクター誘導性免疫反応を誘導する <i>Bradyrhizobium elkanii</i> USDA61 株の3型分泌エフェクターの同定 日下部翔平 ¹ , 金子貴一 ² , 安田美智子 ³ , 三輪大樹 ³ , 岡崎伸 ³ , 佐藤修正 ¹ (1東北大・院生, 2京産大・総合生命, 3東京農工大・院農)	2aD08 イネ科植物の散在型維管束パターンニングにおける KNOX-BLH 転写因子の機能 津田勝利 ^{1,2} , Maria-Jazmin Abraham-Juarez ³ , 前野哲輝 ¹ , Zhaobin Dong ³ , Dale Aromdee ³ , Robert Meeley ⁴ , 城石俊彦 ^{1,2} , 野々村賢一 ^{1,2} , Sarah Hake ³ (1国立遺伝学研究所, 2総合研究大学院大学, 3カリフォルニア大学バークレー校, 4バイオニア)
11:00	2aA09 シロイヌナズナのリン酸濃度応答遺伝子の探索 鈴木太郎 ¹ , 大西美輪 ¹ , 菅野里美 ^{1,2} , 手塚あゆみ ³ , 出口亜由美 ³ , 永野惇 ³ , 石川亮 ⁴ , 石崎公庸 ¹ , 深城英弘 ¹ , 三村徹郎 ¹ (1神戸大院・理, 2仏原子力・再生エネルギー庁, 3龍谷大・農, 4神戸大院・農)	2aB09 トルコギキョウ花弁数に対する環境および遺伝的制御 川勝基子, 牛尾亜由子, 道園美弦, 福田直子 (農業・食品産業技術総合研究機構 野菜花き部門)	2aC09 根粒の発達に必須なミヤコグサ NN の下流で作用する転写因子 征矢野敬 ^{1,2} , 林誠 ³ , 川口正代司 ^{1,2} (1基礎生物学研究所 共生システム研究部門, 2総合研究大学院大学, 3理化学研究所)	2aD09 シロイヌナズナにおける <i>as2 rpl4d</i> の葉の背軸化には4つの NAC 型転写因子遺伝子が関わる 堀口吾朗 ^{1,2} , 大林祝 ¹ , 杉山宗隆 ³ , 塚谷裕一 ^{4,5} (1立教大・理・生命, 2立教大・理・生命理センター, 3東大・院・理・植物園, 4東大・院・理, 5岡崎統合バイオ)
11:15	2aA10 シロイヌナズナにおいて亜鉛欠乏に応答する defensin-like protein の機能解析 深尾陽一郎, 大下智也, 小林麻美 (立命館大・生命科学)	2aB10 単為結果を誘導する <i>SNBI</i> (<i>SAYANOBIRUI</i>) の機能解析 林陽葉莉 ¹ , 池田美穂 ¹ , 高木優 ^{1,2} (1埼玉大・院理工, 2産総研・生物プロセス)	2aC10 カルモジュリン結合転写因子による根粒形成制御 山崎明広 ^{1,2} , 宮原章 ² , 永江美和 ² , 梅原洋佐 ² , 林誠 ^{1,2} (1理研, 2生物研)	2aD10 シロイヌナズナの AS1-AS2 による葉の向背軸分化と細胞分裂制御 中川彩美 ¹ , 高橋広夫 ² , ビアル・ブラデル シモン ¹ , 森本麻莉 ¹ , 小島晶子 ¹ , 町田泰則 ³ , 町田千代子 ¹ (1中部大学大学院 応用生物学研究科, 2千葉大学大学院 園芸学研究科, 3名古屋大学大学院 理学研究科)
11:30	2aA11 シロイヌナズナにおいて亜鉛恒常性維持に関わるペプチドの機能解析 山口雄司 ¹ , 花田耕介 ² , 森泉 ³ , 深尾陽一郎 ¹ (1立命館大・生命科学, 2九工大・若手フロンティア, 3岡山大学・資源研)	2aB11 シロイヌナズナにおける葉と花器官の分裂制御の比較 木下綾華 ¹ , 塚谷裕一 ^{1,2} (1東大・院・理, 2岡崎統合バイオ)	2aC11 根圏マイクロバイオータにおけるシロイヌナズナ-根粒菌相互作用は分泌性シグナルによる宿主転写リプログラミングを伴う 中野亮平 ^{1,2} , Nina Dombrowski ¹ , Ruben Garrido-Ote ^{1,2,3} , Alice McHardy ³ , Paul Schulze-Lefert ^{1,2} (1Dept. of Plant Microbe Interactions, Max Planck Institute for Plant Breeding Research, Germany, 2Cluster of Excellence on Plant Science (CEPLAS), Germany, 3Heinrich-Heine University Dusseldorf, Germany)	2aD11 ゼニゴケ ALOG ドメイン 遺伝子 <i>MpTAW1</i> の機能解析 榎本悟史 ¹ , 石崎公庸 ² , 嶋村正樹 ² , 石田咲子 ⁴ , 徳永浩樹 ⁵ , 吉田明希子 ⁵ , 西浜竜一 ⁴ , 河内孝之 ⁴ , 経塚淳子 ¹ (1東北大・院・生命科学, 2神戸大・院・理, 3広島大・院・理, 4京都市大・院・生命科学, 5理研・CSRS)
11:45	2aA12 ㊦ Characterization of an AP2/ERF Transcription Factor That Regulate Responses to Phosphate Deficiency in Arabidopsis Mayuko Nakamura, Chuan-Ming Yeh, Masaru Ohme-Takagi (Grad. Sch. Sci & Eng., Univ. Saitama)	2aB12 ㊦ Characterization of a candidate sex-determining gene in <i>Asparagus officinalis</i> Daisuke Tsugama, Kohei Matsuyama, Mayui Ide, Masato Hayashi, Kaiken Fujino, Kiyoshi Masuda (Dept. Agr., Hokkaido Univ.)	2aC12 NSP1 はジベレリン合成に影響を与え、菌根共生を制御する 武田直也 ^{1,2} , 永江美和 ¹ , 川口正代司 ^{1,2} (1基生研, 2総研大)	2aD12 ゼニゴケ配偶体の成長における活性酸素生成酵素 MpRbohA と MpRbohB の異なる役割 橋本研志 ¹ , 木村貴史 ¹ , 春日谷海 ¹ , 賀屋秀隆 ¹ , 北畑信隆 ^{1,2} , 石崎公庸 ³ , 西浜竜一 ⁴ , 河内孝之 ⁴ , 朽津和幸 ^{1,2} (1東京理科大・院・理工・応用生物学, 2東京理科大・イメージングフロンティアセンター, 3神戸大・院・理, 4京都市大・院・生命)

E会場	F会場	G会場	H会場	W会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
光受容体/光応答	一次代謝	植物ホルモン/ シグナル伝達物質	光化学系	シンポジウムS06	シンポジウムS07	シンポジウムS08	シンポジウムS09	
2aE07 光と高温のシグナル下で細胞伸長を制御するbHLH転写因子ACE4 池田美穂 ¹ , 光田展隆 ² , 高木優 ^{1,2} (¹ 埼玉大学大学院理工学研究科 戦略的研究部門 グリーン環境領域, ² 産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門)	2aF07 外来性FFA輸送体の発現による <i>Synechococcus elongatus</i> PCC7942の遊離脂肪酸生産性の向上 中野太陽 ¹ , 小島幸治 ^{2,3} , 松本宇生 ² , 加藤明宏, 瀧瀬和秀, 高谷信之 ^{1,2} , 愛知真木子 ^{2,3} , 小俣達男 ^{1,2} (¹ 名大・院・生命農, ² 中部大・応用生物, ³ JST CREST)	2aG07 陸上植物における AUXIN RESPONSE FACTORの機能分化 加藤大貴, Sumanth Mutte, Dolf Weijers (Wageningen Univ.)	2aH07 光化学系IIアセンブリー因子 HCF173およびLIL6は光化学系IIの修復に関与するか? 坂田啓 ¹ , 秋山雄希 ¹ , 高林厚史 ¹ , 明賀史純 ² , 篠崎一雄 ² , 田中歩 ¹ , 田中亮一 ¹ (¹ 北大・院・低温研, ² 理化学研究所・環境資源科学センター)	シンポジウムS06 植物機能の解明を目指すゲノム編集技術 (9:00-12:00)	シンポジウムS07 Frontier of Plant Epigenome Regulation in Environmental Stress Adaptation and Development (9:00-11:40)	シンポジウムS08 Molecular Basis for "Extended Phenotypes" in Plant/Animal-Microbe Interactions (9:00-12:00)	シンポジウムS09 New aspects in plant endomembrane research (9:00-12:00)	10:30
2aE08 青色光方向に応じたシロイヌナズナ葉のねじれ運動の分子基盤の探索 大塚祐太 ¹ , 塚谷裕一 ^{1,2} (¹ 東大・院・理, ² 岡崎統合バイオ)	2aF08 シロイヌナズナ根のアンモニウム同化におけるグルタミン合成酵素アミノザイムの機能分担 小西純幸, 石山敬貴, 菅野圭一, 小島創一 (東北大・院農)	2aG08 寄生植物ストライガのストログラクトン受容体を制御する人工アゴニストの開発 土屋雄一郎 (名古屋大学トランスフォーメティブ生命分子研究所)	2aH08 緑藻クラミドモナスの光化学系IIにおけるD2タンパク質のArg-294の役割 黒田洋詩 ^{1,4} , 上田和世 ² , 岡本真奈 ³ , 二宮亮 ² , 肥田千聖 ³ , 高橋裕一郎 ^{1,4} (¹ 岡山大学異分野基礎科学研究科, ² 岡山大学大学院自然科学研究科, ³ 岡山大学理学部生物学科, ⁴ JST-CREST)					10:45
2aE09 緑藻の光行動反応における鞭毛運動制御: クラミドモナスとボルボックス 植木紀子, 若林憲一 (東京工業大学科学技術創成研究院化学生命科学研究所)	2aF09 シロイヌナズナエコタイプ間でのCO ₂ /N応答の比較解析 馬淵敦士 ¹ , 門田慧奈 ¹ , 高橋将 ¹ , 櫻庭康仁 ² , 祐宜淳太郎 ¹ , 柳澤修一 ² , 射場厚 ¹ (¹ 九州大・院・理・生物科学, ² 東京大・生物生産工学研究センター)	2aG09 GA受容体GID1の分子進化に関する研究 吉田英樹 ¹ , 谷本英一 ² , 平野恒 ¹ , 竹原清日 ¹ , 村上紗耶果 ¹ , 川村真結子 ¹ , 松岡信 ¹ , 上口 (田中) 美弥子 ¹ (¹ 名大・生物機能研究センター, ² 名市大・システム自然科学)	2aH09 光合成への変異導入を目的とした, 従属栄養培養可能となった好熱性シアノバクテリア 吉野宏明, 奥田裕紀子, 池内昌彦 (東大・院・総合文化)					11:00
2aE10 シアノバクテリアの細胞凝集を司る青/緑色光制御型c-di-GMPシグナリングは細胞密度感知機構として機能する 榎本元 ¹ , 奥田裕紀子 ^{1,2} , 池内昌彦 ^{1,2} (¹ 東大・院・総合文化, ² JST CREST)	2aF10 ㊦ The Protein Kinase ACTPK1 Down-Modulates The High-Affinity Ammonium Uptake Of Rice Roots Under High Ammonium Supply Marcel Pascal Beier, Tsuyoshi Yamanaka, Narumi Tomita, Masataka Ezaki, Toshihiko Hayakawa (Grad. Sch. Agr. Sci., Tohoku Univ.)	2aG10 ㊦ YUCCA-mediated auxin biosynthesis and auxin transport are required for cut-induced lateral root formation in Arabidopsis Dongyang Xu ¹ , Jiahang Miao ² , Emi Yumoto ¹ , Takao Yokota ¹ , Masashi Asahina ¹ , Masaaki Watabiki ² (¹ Graduate School of Life Science, Hokkaido University, ² Faculty of Science, Hokkaido University, ³ Department of Biosciences, Teikyo University)	2aH10 乾燥下でのシアノバクテリア・藻・地衣・コケ・高等植物の過剰エネルギー散逸機構 伊藤葵 ¹ , 山川壽伯 ¹ , 岩崎郁子 ³ , 佐藤知樹 ¹ , Ulrich Heber ⁴ (¹ 名古屋大学・遺伝子, ² 名古屋大学・生命農学, ³ 秋田県立大・生物資源, ⁴ チュービンゲン大)					11:15
2aE11 EPR法でみる青色光センサー photozipperの反応機構 小関康平 ¹ , 長嶋宏樹 ¹ , 久富修 ² , 三野広幸 ¹ (¹ 名古屋大学理学研究科, ² 大阪大学理学研究科)		2aG11 ㊦ Identification of a quinone receptor in <i>Arabidopsis</i> Anuphon Laohavisit ¹ , Takanori Wakatake ¹ , Nobuaki Ishihama ¹ , Kosuke Dodo ¹ , Takamasa Suzuki ² , Mikiko Sodeoka ¹ , Ken Shirasu ¹ (¹ RIKEN, Center for Sustainable Resource Science, Yokohama, Japan, ² Chubu University, Department of Biological Chemistry, Bioscience and Technology, Kasugai, Japan)	2aH11 陰生植物の赤色光LEDによる光阻害と遠赤色光LED補光によるその緩和 種五勇気 ¹ , 佐藤翔 ¹ , 白井花菜 ² , 岡本千晶 ² , 野末はつみ ² , 野末雅之 ^{1,2,3} (¹ 信州大・院織維学, ² 信州大・先進植物工場, ³ 信州大・織維)					11:30
2aE12 ㊦ Both of cryptochrome 1 and cryptochrome 2 are associated with the regulation of plant cold acclimation pathway under blue light condition Hiroyuki Imai ¹ , Yukio Kawamura ¹ , Akira Nagatani ² , Matsuo Uemura ¹ (¹ United Graduate School of Agricultural Sciences, Iwate University, ² Graduate School of Science, Kyoto University)		2aG12 ㊦ AC94377, a gibberellin mimic, is a selective GID1 agonist in <i>Arabidopsis</i> Kai Jiang ¹ , Masato Otani ¹ , Hiroaki Shimotakahara ¹ , Jung-Min Yoon ¹ , Seung-Hyun Park ¹ , Tsuyoshi Ohta ¹ , Tomoko Miyaji ² , Takeshi Nakano ² , Hidemitsu Nakamura ¹ , Masatoshi Nakajima ¹ , Tadao Asami ^{1,3} (¹ Department of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo, ² Center for Sustainable Resource Science, RIKEN, ³ Department of Biochemistry, King Abdulaziz University)	2aH12 ㊦ Ycf3-Y3IP1 Complex Mediates Assembly of PSI Reaction Center in a Green Alga <i>Chlamydomonas reinhardtii</i> Sreedhar Nellaepalli ^{1,2} , Hiroshi Kuroda ^{1,2} , Shin-Ichiro Ozawa ^{1,2} , Yuichiro Takahashi ^{1,2} (¹ Research Institute for Interdisciplinary Science, Okayama University, ² JST-CREST)					11:45

㊦ = 発表の言語は英語

● 第2日 3月17日(金) 午後(13:30-16:00)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	環境応答/非生物ストレス応答 (イオン・塩・金属・他)	新技術開発/その他	植物微生物相互作用(免疫)	栄養成長
13:30	2pA01 CO ₂ シグナル伝達因子HT1の下流因子探索を目的とする変異体の単離と表現型解析 齋藤早希子 ¹ , 柘宜淳太郎 ¹ , 門田慧奈 ¹ , 小嶋美紀子 ² , 竹林裕美子 ² , 榎原均 ² , 射場厚 ¹ (九州大学大学院 理学研究院 生物科学部門 植物生理学研究室, ² 理学化学研究所 CSRS)	2pB01 CATChUP: 時空間特異的発現遺伝子の網羅的探索およびデータベースの構築 中村幸乃 ¹ , 工藤徹 ¹ , 寺島伸 ¹ , 齋藤美沙 ¹ , 南原英司 ² , 矢野健太郎 ¹ (明治大学 農学部バイオインフォマティクス研究室, ² トロン大学細胞システム学科)	2pC01 ㊦ Abscisic acid and the jasmonate-mimicking bacterial phytoxin coronatine inactivate MAP kinases through distinct and common members of the clade A protein phosphatases 2C Akira Mine ^{1,2} , Matthias Berens ¹ , Tatsuya Nobori ¹ , Shajahan Anver ¹ , Kaori Fukumoto ¹ , Dieter Becker ¹ , Kenichi Tsuda ¹ (Department of Plant Microbe Interactions, Max Planck Institute for Plant Breeding Research, ² Center for Gene Research, Nagoya University)	2pD01 脂質合成の延長は種子の脂質含量を増大させる 金井雅武 ¹ , 真野昌二 ^{1,2} , 近藤真紀 ¹ , 林誠 ³ , 西村幹夫 ¹ (基礎生物学研究所, ² 総合研究大学院大学, ³ 長浜バイオ大)
13:45	2pA02 PI3キナーゼ, PI4キナーゼ阻害剤はそれぞれ異なる環境シグナルに対する気孔応答を阻害する 高橋将 ¹ , 門田慧奈 ¹ , 松垣匠 ² , 橋本(杉本)美海 ³ , 柘宜淳太郎 ¹ , 馳澤盛一郎 ² , 射場厚 ¹ (九州大・院・理, ² 東京大・院・新領域, ³ 名大・院・生命農)	2pB02 ペプチドドライバリを用いた植物細胞に効率的な細胞膜透過ペプチドのスクリーニング 沼田圭司, 堀井陽子 (理化学研究所)	2pC02 ㊦ The bacterial virulence factor, coronatine, exploits jasmonate-mediated abscisic acid degradation in the guard cells for stomatal invasion in <i>Arabidopsis thaliana</i> Kaori Fukumoto ¹ , Akira Mine ^{1,2} , Kenichi Tsuda ¹ (Department of Plant Microbe Interactions, Max Planck Institute for Plant Breeding Research, ² Center for Gene Research, Nagoya University)	2pD02 イネ LC5は複数の金属輸送体の制御を介した金属の吸収に必須である 田中伸裕 ¹ , 浦口晋平 ² , 梶川昌孝 ³ , 齋藤彰宏 ⁴ , 大森良弘 ¹ , 藤原徹 ¹ (東大院・農, ² 北里大・公衆衛生, ³ 京大院・生命科学, ⁴ 東農大・生応化)
14:00	2pA03 改変型陰イオンチャネルSLAC1を導入したイネ形質転換体の気孔制御 田尻愛絵, 柘宜淳太郎, 射場厚, 楠見健介 (九州大学大学院 理学研究院 生物科学部門 植物生理学研究室)	2pB03 CRISPR/Cpf1による植物のゲノム編集 三上雅史 ^{1,2} , 遠藤亮 ² , 賀屋秀隆 ² , 遠藤真咲 ² , 土岐精一 ^{1,2,3} (横浜市大院・生命ナノ, ² 農研機構・生物機能, ³ 横浜市大・木原生研)	2pC03 ㊦ <i>In planta</i> bacterial transcriptome reveals bacterial genes under the control of plant immunity Tatsuya Nobori, Sajjad Khani, Kenichi Tsuda (Max-Planck Institute for Plant Breeding Research)	2pD03 高速透明化法TOMEIによる植物器官イメージング 松永幸大 ¹ , 長谷川淳子 ¹ , 八木慎宜 ¹ , 長谷川葉月 ² , 辻寛之 ² , 坂本勇貴 ³ (東京理科大学 工学部応用生物科学科, ² 横浜市立大学 原生物学研究所, ³ 東京理科大学総合研究院)
14:15	2pA04 ケミカルスクリーニングによる新規耐塩性付与化合物の探索 佐古香織 ^{1,2} , 清水猛 ² , 清水謙志郎 ² , 平野裕之 ² , 松井章浩 ¹ , 上田実 ^{1,2} , 田中真帆 ¹ , 長田裕之 ^{2,3} , 関原明 ^{1,4,5} (理研・CSRS 植物ゲノム発見, ² 理研・CSRS ケミカルバイオロジー, ³ 理研・CSRS 化合物リソース開発研究, ⁴ 横浜市立大・木原, ⁵ CREST・JST)	2pB04 CRISPR/Cas9による単為結実トマトの迅速な育種技術の確立 上田梨紗 ¹ , 阿部千尋 ¹ , 橋本典典 ¹ , 渡辺崇人 ² , 菅野茂夫 ^{2,3} , 刑部祐里子 ¹ , 刑部敬史 ¹ (徳島大・生物資源, ² 徳島大・農工商連携セ, ³ 京都大・さきかげ)	2pC04 ㊦ Plant immunity against Root-knot nematode Yasuhiro Kadota ¹ , Yasunori Ichihashi ^{1,2} , Taketo Uehara ³ , Hideaki Iwahori ¹ , Noriko Maki ¹ , Takamasa Suzuki ¹ , Ken Shirasu ¹ (RIKEN, CSRS, ² JST PRESTO, ³ National Agriculture and Food Research Organization, ⁴ Ryukoku Univ, ⁵ Chubu Univ)	2pD04 非モデル植物 <i>Rorippa aquatica</i> にみられる栄養繁殖機構の解析 天野瑠美 ¹ , 中山北斗 ² , 坂本智昭 ¹ , 桃井理沙 ¹ , 郡司玄 ¹ , Ali Ferjani ¹ , 木村成介 ¹ (京産大・総合生命, ² カリフォルニア大学デービス校, ³ 東京学芸大・教育・生命)
14:30	2pA05 Distinct roles in salinity stress response between RPD3-like histone deacetylases (HDACs) in Arabidopsis 上田実 ^{1,2} , 松井章浩 ¹ , 田中真帆 ¹ , 中村友瑛 ^{1,2} , 佐古香織 ^{1,2} , 佐々木卓 ^{1,2} , 金鍾明 ¹ , 島田浩章 ³ , 伊藤昭博 ⁴ , 西野憲和 ⁴ , 吉田稔 ⁴ , 関原明 ^{1,2} (理研 環境資源科学 植物ゲノム発見研究チーム, ² JST CREST, ³ 東京理科大学 基礎工学, ⁴ 理研 環境資源科学 ケミカルゲノミクス研究グループ)	2pB05 迅速かつ正確な光電子相関顕微鏡法の開発: 樹脂包埋した GFP 標識細胞小器官を高分解能走査電子顕微鏡で捉える 豊岡公徳, 成川苗子, 佐藤蘭子 (理研 CSRS)	2pC05 サツマイモネコブセンチュウの根こぶ形成におけるオーキシシンシグナル伝達系の関与 鈴木れいら, 相良知実, 山口泰華, Ngan Bui Thi, 江島千佳, 中上知, 大田守浩, 鳥岡知恵, 石田喬志, 澤進一郎 (自然科学研究科 澤研空室)	2pD05 PI3P 結合モチーフを持つシロイヌナズナ AtFYVE の変異体は葉の早期老化を示す 藤木友和 ^{1,2} , 浦野幸二郎 ² , 金澤夏美 ³ , 永嶋幸 ² , 西田生郎 ^{1,2} (埼玉大学大学院・理工・生命科学, ² 埼玉大学・理・分子生物)
14:45	2pA06 ㊦ AtPep3 peptide functions in plant salinity stress tolerance Kentaro Nakaminami ¹ , Kousuke Hanada ^{1,2} , Yube Yamaguchi ³ , Motoaki Seki ^{1,4,5} (RIKEN CSRS, ² Front. Res. Acad. Young Res., Kyushu Inst. Tech., ³ Life Environ. Sci., Osaka Pref. Univ., ⁴ Kihara Inst. Biol. Res., Yokohama City Univ., ⁵ CREST, JST)	2pB06 3Dプリンタを用いた植物組織の新しい3D画像データ提示手法の開発 小笠原希実 ^{1,2} , 水多陽子 ^{3,4} , 東山哲也 ^{1,2,4} (JST, ERATO 東山ライブホロニクスプロジェクト, ² 名古屋大学大学院理学研究科, ³ JST, さきかげ, ⁴ 名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所)	2pC06 線虫感染過程における CLAVATA シグナル伝達系の関与 中上知 ¹ , 江島千佳 ¹ , Ngan Bui Thi ¹ , 佐藤博 ¹ , 田畑亮 ² , 石田喬志 ¹ , 澤進一郎 ¹ (熊大・院 自然科学, ² 名大・院 生命農学)	2pD06 液胞選別輸送レセプター VSR3 および VSR4 は葉のセネセンスに関与する 國枝正 ^{1,2} , 嶋田知生 ² , 西村いくこ ^{1,2} (甲南大・理工, ² 京大院・理)
15:00	2pA07 ㊦ Identification and characterization of transcription factors related to nitrogen stress responses in plant Ji Min Shin ¹ , Chuan-Ming Yeh ^{1,2} , Nobutaka Mitsuda ^{1,2} , Masaru Ohme-Takagi ^{1,2} (Grad. Sch. Sci. & Eng., Saitama Univ., ² Bioprod. Res. Inst., Natl. Inst. Adv. Ind. Sci. & Technol. (AIST))	2pB07 続・酵母や植物細胞を利用して特定の DNA やタンパク質と相互作用する転写因子をスクリーニングする実験系の開発 光田展隆 ¹ , 坂本真吾 ¹ , 戸部文絵 ¹ , 瀧口裕子 ¹ , 堀井陽子 ² , 石塚徹 ^{1,4} , 市川裕章 ³ , 松井南 ¹ , 高木優 ¹ (産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門, ² 理化学研究所 環境資源科学研究センター, ³ 農研機構 生物機能利用研究部門, ⁴ 埼玉大学 理工学研究科)	2pC07 異種植物間接続の形成における <i>CLEA11/44</i> の働き 清水星穂, 穂積亮歌, 青木考 (大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科)	2pD07 ライブイメージングで探る受精卵の極性化過程における細胞骨格の動態 木全祐登 ¹ , 松垣匠 ² , 河島友和 ^{3,4} , 栗原大輔 ^{1,5} , 佐藤良勝 ⁶ , 山田朋美 ^{1,6} , 馳澤盛一郎 ² , Frederic Berger ⁷ , 東山哲也 ^{1,5,6} , 植田美那子 ^{1,6} (名古屋大学大学院理学研究科, ² 東京大学大学院新領域創成科学研究科, ³ クレゴールメンデル研究所, ⁴ ケンタッキー大学, ⁵ ERATO, 東山ライブホロニクスプロジェクト, ⁶ トランスフォーマティブ生命分子研究所 (ITBM))

E会場	F会場	G会場	H会場	W会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
花成/時計	一次代謝	植物ホルモン/ シグナル伝達物質	光化学系/ 電子伝達系・炭酸同化					
2pE01 E Circadian and environmental signalling to chloroplasts by sigma factors Antony Dodd (University of Bristol, U.K.)	2pF01 窒素欠乏によって誘導される花成の分子メカニズムの解析 青山翔紀 ¹ , 森田嘉恵 ² , 伊藤照悟 ³ , 阿部光知 ¹ , 今泉貴登 ³ , 佐藤長緒 ² , 山口淳二 ² (¹ 北大院・生命, ² 北大院・理, ³ 京大院・理, ⁴ 東大院・理, ⁵ Dept. Biol., Univ. Washington)	2pG01 植物における新規ホルモン様ペプチドの探索 島居恰平 ¹ , 金有王 ¹ , 武田智之 ¹ , 樋口美栄子 ² , 大林祝 ¹ , 岡本昌憲 ³ , 清水みなみ ² , 吉積毅 ² , 中南健太郎 ² , 仁志蘭子 ² , 篠崎一雄 ² , 関原明 ² , 松井南 ² , 花田耕介 ^{1,2} (¹ 九州工業大学 情報工学府 学祭情報工学専攻 花田耕介研究室, ² 理化学研究所, ³ 鳥取大学 乾燥地研究センター)	2pH01 シアノバクテリアと紅色細菌を用いた積層バイオリクターによる受光面積当たりの光生物学的水素生産の向上 佐藤剛 ¹ , 内田唯稀 ² , 永島賢治 ³ , 増川一 ⁴ , 北島正治 ⁵ , 櫻井英博 ³ , 井上和仁 ² (¹ 神奈川大・院理学, ² 神奈川大・理学, ³ 神奈川大・光合成水素生産研, ⁴ 大阪市大・複合先端研)					13:30
2pE02 海洋性シアノバクテリア <i>Prochlorococcus</i> の時計タンパク質 KaiB の発振能喪失に関する進化的シナリオ 小山時隆, 廣田周平, 浅野宏幸, 北川徳明 (京都大学大学院理学研究科 生物科学専攻植物学教室)	2pF02 シロイヌナズナにおける糖と窒素栄養シグナルに関する核局在BTBタンパク質の機能解析 前田達名 ¹ , 柳澤修 ² , 佐藤長緒 ¹ , 山口淳二 ¹ (¹ 北大院・生命, ² 東大・生物生産工学研究センター)	2pG02 葉から根へ移行するポリペプチドによる窒素吸収の長距離制御 大久保祐里, 田中美名, 田畑亮, 小川 (大西) 真理, 松林嘉克 (名大・院生命科学)	2pH02 絶対嫌気性の光合成細菌 <i>Chlorobaculum tepidum</i> の異種遺伝子発現系を利用した緑藻[FeFe]型ヒドロゲナーゼの細胞内成熟化 池田祐輔 ¹ , 武藤梨沙 ² , 波佐間雄世 ³ , 大岡宏造 ³ , 栗栖源嗣 ⁴ , 寺内一姫 ¹ , 浅井智広 ¹ (¹ 立命大・院生命, ² 福岡大・理, ³ 大阪大・院理, ⁴ 大阪大・蛋白質研)					13:45
2pE03 日本産短日性アオウキクサの限界日長は概日リズム周期と負の相関を示す 村中智明 ¹ , 近藤孝男 ¹ , 小山時隆 ² (¹ 名古屋大学大学院 理学研究科 生命理学, ² 京都大学大学院 理学研究科 植物学教室)	2pF03 窒素代謝制御因子 ACR11 の生理的機能の解析 高林厚史 ¹ , 庭田章弘 ¹ , 永森彩奈 ² , 田中歩 ¹ (¹ 北海道大学 低温科学研究所, ² 北海道大学 農学部)	2pG03 BIL7によるBIL1/BZR1核局在促進を介した花茎伸長制御機構 宮地朋子 ^{1,2} , 市川尚齊 ¹ , 松井南 ¹ , 藤岡昭三 ¹ , 篠崎一雄 ¹ , 浅見忠男 ^{2,3} , 中野雄司 ^{1,3} (理研・CSRS, ² 東大院・農生科・応生科, ³ JST-CREST)	2pH03 NADP-ME型C, <i>Flaveria bidentis</i> における循環型電子伝達系で機能するNDH複合体及びPGR5-PGRRL1複合体の光合成への寄与 小林加奈 ¹ , 中村有哉 ² , 森川かおる ² , 横田明徳 ² , 谷口(山本)幸美 ¹ , 宗景(中島)ゆり ¹ (¹ 関西学院大・理工, ² 奈良先端大・バイオ)					14:00
2pE04 CYCLING DOF FACTOR ホモログは、ゼニゴケの生殖器官の発達を抑制する 吉竹良洋 ¹ , 山岡高平 ¹ , 永山啓太郎 ¹ , 久保田茜 ¹ , 西浜竜一 ¹ , 河内孝之 ¹ (京大・院生命科学)	2pF04 サイトゾル型グルタミン合成酵素1,2欠損したイネ変異体の分けつ減少はアスパラギンよりもグルタミンの利用可能量の減少に起因する 大橋美和 ¹ , 石山敬貴 ¹ , 小島創一 ¹ , 小西範幸 ¹ , 宮尾光恵 ¹ , 山谷知行 ¹ , 早川俊彦 ¹ (東北大・院農学)	2pG04 ブラシノステロイド情報伝達因子BPG4の概日リズム同調的発現と緑化促進活性の解析 丸上萌々 ^{1,2} , 阿部晋 ^{1,2} , 山上あゆみ ^{1,4} , 市川尚齊 ^{1,2} , 松井南 ^{1,2} , 久城哲夫 ² , 篠崎一雄 ¹ , 浅見忠男 ^{3,4} , 中野雄司 ^{1,4} (理研CSRS, ² 明治大院・農芸化学, ³ 東大院・農学生命, ⁴ JST CREST)	2pH04 遠赤色光による変動光障害に対するPSI保護機構 河野優 ¹ , 矢守航 ¹ , 鈴木祥弘 ² , 寺島一郎 ¹ (¹ 東大・院・理・植物生態, ² 神奈川大・院・理)					14:15
2pE05 TCP4は光周性花成経路においてGIGANTEA 依存的にCONSTANS の転写を制御する 久保田茜 ¹ , 伊藤照悟 ^{1,2} , Jae Sung Shim ¹ , Richard S. Johnson ¹ , Yong Hun Song ^{1,4} , Ghislain Breton ¹ , 小山知嗣 ⁵ , 高木優 ¹ , Jose L. Pruneda-Paz ² , Steve A. Kay ⁶ , Michael J. MacCoss ³ , 今泉貴登 ¹ (¹ ワシントン大・生物, ² 京大院・院理学, ³ ワシントン大・ゲノムサイエンス, ⁴ 亜細亜大・生命, ⁵ カリフォルニア大サンディエゴ校・CDB, ⁶ (公財)サントリー生命科学財団, ⁷ 埼玉大・院理工, ⁸ 南カリフォルニア大・医)	2pF05 タイリングアレインによる原始紅藻シソンの窒素応答転写因子CmMYB1の転写ターゲットの網羅的解析 瀧景子 ¹ , 曾根俊之 ¹ , 黒谷暢子 ^{2,3,4} , 神崎陸 ¹ , 宮城鳥進也 ^{2,3} , 今村壮輔 ^{1,2} , 田中寛 ^{1,2} (¹ 東工大・化生研, ² 科学技術振興機構・CREST, ³ 遺伝研・細胞遺伝, ⁴ 慶應・生物)	2pG05 シロイヌナズナB3 MAPKKKのABA応答機構への役割 藤田祥平 ¹ , 大竹亮子 ¹ , 猿橋正史 ¹ , 梅澤泰史 ² , 竹澤大輔 ² , 太治輝昭 ¹ , 林隆久 ¹ , 坂田洋一 ¹ (¹ 東農大・院・バイオ, ² 埼玉大・院・理工学研究科, ³ 農工大・院・BASE)	2pH05 緑藻クラミドモナスにおいて光とCO ₂ により制御されるカルシウム結合タンパク質CASの細胞内局在 王連勇 ¹ , 山野隆志 ¹ , 新川友貴 ¹ , 豊川知華 ¹ , 福澤秀哉 ¹ (京大・院・生命)					14:30
2pE06 花成制御におけるNaKR1の役割 根岸吉克 ¹ , 遠藤求 ¹ , 荒木崇 ¹ (京大院・院・生命)	2pF06 軟X線顕微鏡による糸状性シアノバクテリア <i>Anabaena</i> sp. PCC 7120内の窒素分布の可視化 寺本高啓 ¹ , 浅井智広 ² , 寺内一姫 ² , 吉村真史 ³ , 太田俊明 ³ (¹ 立命館大学理工学部電気電子工学科, ² 立命館大学生命科学部生命情報学, ³ 立命館大学SRセンター)	2pG06 ゼニゴケにおけるサイトカイニンレスポンスレギュレーターの機能解析 安喜史織 ¹ , 三神達也 ¹ , 西浜竜一 ² , 河内孝之 ² , 梅田正明 ^{1,3} (¹ 奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科, ² 京都大学大学院 生命科学研究科, ³ JST, CREST)	2pH06 イネ葉緑体タンパク質スルフィド酸化還元酵素は明暗下で機能する 富永淳 ¹ , 水谷春香 ¹ , 堀川大輔 ¹ , 中原恭俊 ¹ , 高見常明 ² , 坂本亘 ² , 坂本敦 ¹ , 島田裕史 ¹ (¹ 広島大学理学研究科, ² 岡山大学資源植物科学研究所)					14:45
2pE07 成長相転換時におけるフロリゲン複合体の動態 阿部光知 ¹ , 小阪真悟 ² , 濠田実央 ¹ , 永田賢司 ¹ , 賀屋秀隆 ¹ (東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻)	2pF07 ヘテロシスト高頻度化による窒素同化の向上 増川一 ^{1,2} , 久堀徹 ^{2,3} (¹ 大阪市大・複合先端研, ² 東工大・化学生命科学, ³ CREST, JST)	2pG07 ヒメツリガネゴケにおけるエチレンシグナル因子EIN3の機能解析 山田恵梨 ¹ , 篠澤卓久 ¹ , 安村友紀 ² , Nicholas P.Harber ² , 太治輝昭 ¹ , 林隆久 ¹ , 竹澤大輔 ¹ , 坂田洋一 ¹ (¹ 東農大・院・バイオ, ² Department of Plant Sciences, University of Oxford, ³ 埼玉大学理工学研究科)	2pH07 葉緑体NDH複合体におけるPSI-LHCI結合部位の解析 加藤義宣 ¹ , 鹿内利治 ¹ (京大・理・植物分子遺伝学専攻)					15:00

E = 発表の言語は英語

シンポジウムS10 植物細胞壁の情報処理—発生, 免疫から栄養, 寄生, 運動まで— (13:30-16:00)

シンポジウムS11 Signaling pathways and growth regulation in response to environmental signals (13:00-16:00)

● 第2日 3月17日(金) 午後(13:30-16:00)




時 間	A会場	B会場	C会場	D会場
	環境応答/非生物ストレス応答 (イオン・塩・金属・他)	新技術開発/その他	植物微生物相互作用 (免疫)	栄養成長
15:15	2pA08 ㊦ Contribution of an Ammonium Transporter to Na ⁺ /K ⁺ Homeostasis in Marine Red Alga <i>Pyropia yezoensis</i> Eri Adams ¹ , Koji Mikami ² , Ryoung Shin ¹ (¹ RIKEN Center for Sustainable Resource Science, ² Faculty of Fisheries Sciences, Hokkaido University)	2pB08 ニホンナシにおけるトランスクリプトームの網羅的な配列決定 小林正明 ¹ , 中村幸乃 ¹ , 西谷千佳子 ² , 横山幸治 ¹ , 大柳一 ^{1,3} , 山本俊哉 ² , 矢野健太郎 ¹ (¹ 明治大・農, ² 農研機構果樹茶部門, ³ アブドラ国王科学技術大・計算生物学研究セ)	2pC08 根寄生植物 <i>Orobanchae aegyptiaca</i> と宿主植物間でのシンプラスミミックな接続形成の分子機構 江川美菜子, 青木考 (大阪府立大学生命環境科学研究科)	2pD08 植物の受精卵はどのように極性化するのか? 植田美那子 ^{1,2} , 木全祐資 ¹ , 栗原大輔 ^{1,3} , 山田朋美 ¹ , 東山哲也 ^{1,2,3} (¹ 名古屋大学 大学院理学研究科 生命理学専攻, ² 名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所, ³ 名古屋大学 JST-ERATO)
15:30	2pA09 ㊦ Ethanol enhances high-salinity stress salt tolerance in <i>Arabidopsis thaliana</i> Huong Mai Nguyen ^{1,2} , Kaori Sako ^{1,3} , Akihiro Matsui ¹ , Maho Tanaka ¹ , Golam Mostofa Mohammad ⁴ , Chien Van Ha ¹ , Lam Son Phan Tran ¹ , Motoaki Seki ^{1,2,3} (¹ Plant Genomic Network Research Team, RIKEN CSRS, ² Yokohama City Univ., Kihara, ³ CREST, JST, ⁴ Signaling Pathway Research Unit, RIKEN CSRS)		2pC09 植物由来マメハモグリバエ誘引成分の同定とその生態的な意義に関する研究 安部洋 ¹ , 小林優大 ² , 瀬尾茂美 ³ , 釘宮聡一 ⁴ , 本橋令子 ² , 下田武志 ⁵ , 小林正智 ¹ (¹ 理研バイオリソースセンター, ² 静岡大, ³ 農業生物資源研, ⁴ 農環研, ⁵ 中央農研)	
15:45	2pA10 ㊦ Investigation of salt-induced damages in lentil (<i>Lens culinaris</i>): Study on osmotic, ionic and oxidative stress Md. Shahadat Hossain ¹ , Mazhar Ul Alam ¹ , Anisur Rahman ² , Mirza Hasanuzzaman ² , Kamrun Nahar ² , Jubayer-Al Mahmud ^{1,2} , Masayuki Fujita ¹ (¹ Lab. plant stress response, Grad. Sch. Agriculture, Kagawa Univ., Japan, ² Faculty of Agriculture, Sher-e-Bangla Agricultural Univ, Bangladesh)		2pC10 RNA-Seqを用いた自然条件下における植物-ウイルス相互作用の解析 神谷麻梨 ¹ , 永野博 ² , 本庄三恵 ¹ , 工藤洋 ¹ (京都大学生態学研究センター, ² 龍谷大学農学部)	

E会場	F会場	G会場	H会場	W会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
<p>花成/時計</p> <p>2pE08 花成制御因子FEによるFT遺伝子領域のヒストン動態の制御機構 瀬田未央, 渡辺綾子, 阿部光知 (東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻 遺伝学研究室)</p> <p>2pE09 細胞質置換コムギ系統の花成遅延は、花成促進遺伝子VRN1のエピジェネティック制御の変化による 村井耕二¹, 梅北耕典¹, 長岐清孝², 村田稔² (¹福井県大・生物資源, ²岡山山大・資源植物科学研)</p> <p>2pE10 マメ科モデル植物ミヤコグサからの運動細胞特異的プロモーターの単離と解析 大黒権¹, 高原正裕¹, 西谷淳¹, 上田実², 神澤信行¹ (¹上智大学理工学部, ²東北大学大学院理工学研究科)</p>	<p>一次代謝</p> <p>2pF08 ホスファチジルイノシトールリン酸を介した炭疽病菌感染機構の解明 島田貴士¹, 高野義孝², 別役重之³, 中野明彦^{4,5}, 上田貴志^{4,6} (¹千葉大・院園芸, ²京都大・院農, ³筑波大・生命環境系, ⁴東京大・院理, ⁵理研・光子工学, ⁶基生研・細胞動態, JST さきがけ, ⁸総研大)</p> <p>2pF09 <i>Cyanobacterium aponinum</i> PCC 10605 におけるABC輸送体遺伝子クラスターの発現解析 二宮有佳梨, 鈴木英治 (秋田県立大学 生物資源科学研究科)</p> <p>2pF10 ㊦ Effect of Low-Temperature Stress on the Glycogen Accumulation in Cyanobacteria Yui Funawatari, Eiji Suzuki (Fac Bioresour Sci, Akita Pref Univ)</p>	<p>植物ホルモン/シグナル伝達物質</p> <p>2pG08 植物ホルモン処理が葉緑体形成阻害を示すシロイヌナズナに及ぼす影響 廣澤嘉洗¹, 多田朱里², 稲葉靖子^{2,3}, 松浦恭和⁴, 森泉⁴, 稲葉丈人² (¹宮崎大・院・農, ²宮崎大・農, ³宮崎大・テニュアトラック機構, ⁴岡山山大・植物研)</p>	<p>光化学系/電子伝達系・炭酸同化</p> <p>2pH08 葉緑体酵素の光還元反応における律速段階 吉田啓亮^{1,2}, 久堀徹^{1,2} (¹東工大・化学生命研, ²JST・CREST)</p>		<p>X会場</p> <p>シンポジウムS10 植物細胞壁の情報処理―発生, 免疫から栄養, 寄生, 運動まで― (13:30-16:00)</p>	<p>Y会場</p> <p>シンポジウムS11 Signaling pathways and growth regulation in response to environmental signals (13:00-16:00)</p>		<p>15:15</p> <p>15:30</p> <p>15:45</p>

㊦ = 発表の言語は英語

● 第3日 3月18日(土) 午前(9:00-12:15)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	環境応答/非生物ストレス応答 (酸化・レドックス制御・他)	膜交通/タンパク質修飾・分解	細胞周期・分裂	二次代謝
9:00	3aA01 シロイヌナズナbHLH11は転写抑制因子として鉄取り込みを抑制する 森大輔 ¹ , 野志昌弘 ² , 田部記章 ² , 田茂井政宏 ^{1,2} , 高木優 ^{3,4} , 重岡成 ^{1,2} (近畿大・院・バイオ, 近畿大・農・バイオ, 産総研・生物プロセス, 埼玉大・環境科学)	3aB01 シロイヌナズナにおけるTGN(トランスゴルジ網)ドメインの構造・動態の解析 清水優太郎 ¹ , 小松大和 ¹ , 伊藤容子 ² , 高木純平 ¹ , 海老根一生 ^{3,4} , 上田貴志 ^{3,4,5} , 黒川量雄 ² , 植村知博 ¹ , 中野明彦 ^{1,2} (東大・院理, 理研・光子工学, 基生研・細胞動態, 総研大・生命科学, JST・さきがけ)	3aC01 Control of the cell cycle in two distinct cell files of the root epidermis 杉山輝樹 ¹ , 高塚大知 ¹ , 梅田正明 ^{1,2} (奈良先端科学技術大学院大学, JST・CREST)	3aD01 ㊦ A novel gene in <i>C₂₄</i> isoprenoid biosynthesis in <i>Solanaceae</i> Eva Knocch ¹ , Satoko Sugawara ¹ , Tetsuya Mori ¹ , Christian Peter Poulsen ² , Atsushi Fukushima ¹ , Naoyuki Umemoto ¹ , Kazuki Saito ¹ (RIKEN Center for Sustainable Resource Science, Yokohama, Carlsberg Research Laboratory, Copenhagen, Denmark)
9:15	3aA02 シロイヌナズナにおける光および葉緑体依存的なVTC2遺伝子の発現調節 城間咲香 ¹ , 伊藤なつみ ¹ , 小川貴央 ¹ , 吉村和也 ² , 澤嘉弘 ¹ , 石川孝博 ¹ , 丸田隆典 ¹ (鳥根大・生資・生命工, 中部大・応生・食栄)	3aB02 ゼニゴケの精子形成・機能に関わる膜交通システムの解析 南野尚紀 ^{1,2} , 金澤建彦 ^{1,2} , 法月拓也 ^{1,2} , 西浜竜一 ³ , 大和勝幸 ⁴ , 石崎公庸 ³ , 河内孝之 ³ , 中野明彦 ^{1,2} , 上田貴志 ^{2,5,6} (東大院・理, 基生研, 京大院・生命科学, 近大・生物理工, 神戸大院・理, 理研・光子工学, JST・さきがけ, 総研大)	3aC02 シングルセルを用いた植物細胞分裂期のオミックス解析 栗原(大窪)恵美子 ¹ , 平元美佳 ^{1,2} , 栗原志夫 ¹ , 蒔田由布子 ¹ , 川島美香 ¹ , 松垣匠 ¹ , 馳澤盛一郎 ⁴ , 島田浩章 ² , 松井南 ¹ (理化学研究所 環境資源科学研究中心, 東京理科大学大学院基礎工学研究科, 理化学研究所 生命システム研究センター, 東京大学大学院新領域研究科)	3aD02 ニチニチソウ異形細胞・乳管細胞におけるTIA代謝機構の解析 山本浩太郎 ¹ , 大西美輪 ¹ , 高橋勝利 ¹ , 水野初 ¹ , 石崎公庸 ¹ , 山崎真巳 ⁴ , 深城英弘 ¹ , 升島努 ² , 三村徹郎 ¹ (神戸大・院・理・生物, 産総研・創薬基盤研究部門, 静岡県立大・薬, 千葉大・院・薬, 理研・生命システム研究センター)
9:30	3aA03 シロイヌナズナの光呼吸由来H ₂ O ₂ 誘導性細胞死に関与する因子の遺伝学的スクリーニング 丸田隆典 ^{1,2} , Aleksandra Lewandowska ¹ , Jordi Denecker ¹ , Pavel Kerchev ¹ , Cezary Waszczak ¹ , Frank Van Breusegem ¹ (Plant Systems Biology, VIB/Ghent Univ., 鳥根大・生資・生命工)	3aB03 ゼニゴケにおけるオートファジーの解析 法月拓也 ^{1,2} , 金澤建彦 ^{1,2} , 南野尚紀 ^{1,2} , 西浜竜一 ³ , 河内孝之 ³ , 中野明彦 ^{1,2} , 上田貴志 ^{2,5,6} (東大・院・理, 基生研, 京大院・生命科学, 理研・光子工学, JST・さきがけ, 総研大)	3aC03 植物においてコンデンシン複合体は間期核のセントロメア配置制御に必須である 山下朋恵 ¹ , 坂本卓也 ¹ , 坂本勇貴 ¹ , 松井章浩 ² , 金鐘明 ² , 関原明 ² , 松永幸大 ¹ (東理大・院・理工・応用生物科学, 理研・CSRS)	3aD03 トマトにおけるCYP716A サブファミリーP450酵素遺伝子の機能解析 安本周平 ¹ , 関光 ¹ , 清水裕子 ¹ , 福島エリオテット ¹ , 刑部敬史 ² , 刑部祐里子 ² , 村中俊哉 ¹ (阪大・院工・生命先端, 徳島大・生物資源)
9:45	3aA04 デヒドロアスコルビン酸還元酵素活性を欠くシロイヌナズナ変異株におけるアスコルビン酸再生 寺井佑介, 小川貴央, 澤嘉弘, 石川孝博, 丸田隆典 (鳥根大・生資科・生命工)	3aB04 シロイヌナズナの液胞輸送経路におけるHOPS/CORVET複合体 竹元廣大 ^{1,2} , 海老根一生 ^{2,6} , 郷達明 ³ , 井藤純 ³ , 中野明彦 ^{1,4} , 上田貴志 ^{2,5,6} (東大・院・理学系, 基生研, 奈良先端大・院・バイオサイエンス, 理研・光子工学, さきがけ, 総研大)	3aC04 ゲノム編集技術を用いた植物クロマチン繰り返し配列の可視化 藤本聡, 松永幸大 (東京理科大学 理工学部 応用生物科学科)	3aD04 薬用植物キキョウのトリテルペン酸化酵素遺伝子の単離と機能解析 田村啓太 ¹ , 寺西優雅 ¹ , 鈴木秀幸 ² , 河野徳昭 ³ , 吉松嘉代 ³ , 齊藤和季 ⁴ , 川原信夫 ¹ , 村中俊哉 ¹ , 関光 ¹ (阪大・院工・生命先端, かずさDNA研・バイオ, 医薬健康研・薬植セ・筑波, 千葉大・院薬)
10:00	3aA05 光合成電子伝達制御における過酸化水素の生理的役割 園安尚也, 小川貴央, 澤嘉弘, 石川孝博, 丸田隆典 (鳥根大生資生命工)	3aB05 植物特異的オルガネラの獲得に伴う膜交通経路の再配向 金澤建彦 ^{1,2} , 森中初音 ¹ , 海老根一生 ^{2,5} , 法月拓也 ^{1,2} , 南野尚紀 ^{1,2} , 西浜竜一 ³ , 河内孝之 ³ , 中野明彦 ^{1,4} , 上田貴志 ^{2,5,6} (東大院・理, 基生研, 京大院・生命科学, 理研・光子工学, 総研大, JST・さきがけ)	3aC05 シロイヌナズナ26Sプロテアソーム変異株においてストレス条件下で発生する塊根様組織の解析 坂本卓也 ¹ , 杉本薫 ¹ , 勝山雄喜 ¹ , 松井章浩 ² , 関原明 ² , 松永幸大 ¹ (東理大・理工・応用生物科学, CSRS, 理研)	3aD05 薬用植物カンゾウのトリテルペノイド生合成制御に関わる転写因子の探索 吉田光輝 ¹ , 田村啓太 ¹ , 関光 ¹ , 平岡靖子 ² , 持田恵一 ³ , 鈴木秀幸 ⁴ , 高上馬希重 ¹ , 光田展隆 ⁴ , 齊藤和季 ⁴ , 村中俊哉 ¹ (阪大・院工・生命先端, 横浜市大・木原生研, 理研CSRS, かずさDNA研・バイオ, 北海道医療大・薬, 産総研・生物プロセス)
10:15	3aA06 光波長順応光化学系恒常性維持のための葉緑体遺伝子の転写を制御するタンパク質リン酸化カスケード 深澤斗希也 ¹ , 清水正則 ² , 小林裕和 ¹ (静岡県立大学薬食生命科学総合学府植物機能開発研究室, 常葉大学健康プロデュース学部)	3aB06 シロイヌナズナにおけるBEN2/VPS45遺伝子による発生制御機構の解析 松浦友紀, 柿辰辰男, 田中博和 (大阪大学大学院理学研究科生物科学専攻植物生長生理学研究室)	3aC06 RNA代謝異常と細胞周期抑制を結ぶ新奇チェックポイント機構の存在の可能性 高瀬めぐみ ¹ , 鈴木孝征 ² , 大谷美沙都 ² , 伊藤正樹 ^{1,4} (名古屋大・院・生命農学, 中部大・応用生物, 奈良先端大・バイオ, JST, CREST)	3aD06 デルフィニンジン3-グルコシド, 5-O-カフェオイルキナ酸及びAI ¹⁺ から成る青色超分子錯体の化学分析によるアジサイの青色発色機構の研究 伊藤登明 ¹ , 山田智美 ¹ , 尾山公一 ² , 吉田久美 ¹ (名古屋大学大学院情報科学研究科, 名古屋大学物質科学国際研究センター化学測定機器室)
10:30	3aA07 窒素固定型シアノバクテリア <i>Anabaena</i> sp. PCC 7120のG6PDHのOpcAを介したレドックス制御 見原翔子 ¹ , 若尾瞳 ¹ , 杉浦一徳 ^{1,2} , 肥後明佳 ^{1,2} , 吉田啓亮 ^{1,2} , 久堀徹 ^{1,2} (東工大・化学生命研, JST, CREST)	3aB07 ジベレリン受容体のユビキチン化依存的な分解に関与する新規RING E3ユビキチンリガーゼの同定と機能解析 根本圭一郎, 澤崎達也 (愛媛大・PROS)	3aC07 シロイヌナズナNEK6はメカニカルシグナルを介した器官成長統御に関与する 高谷彰吾 ¹ , Stephane Verger ² , 岡本崇 ¹ , 橋本隆 ³ , 高橋卓 ¹ , Olivier Hamant ² , 本瀬宏康 ¹ (岡山山大・院・自然科学, Plant Reproduction and Development Laboratory, ENS Lyon, 奈良先端大・バイオ)	3aD07 キク科カワラヨモギにおけるフェニルプロパノイド特異的プレニル化酵素のcDNA単離と機能解析 竹村知博 ¹ , 榎方涼介 ¹ , 杉山暁史 ¹ , 鈴木秀幸 ² , 関光 ³ , 村中俊哉 ³ , 山浦高夫 ⁴ , 矢崎一史 ¹ (京大・生存研, かずさDNA研・バイオ研究開発部, 阪大・院工・生命先端, 日本新薬(株))

E会場	F会場	G会場	H会場	W会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
転写・転写後制御		一次代謝						
<p>3aE01 </p> <p>Novel stress-inducible antisense RNAs of protein-coding loci are synthesized by RDRs in <i>Arabidopsis</i> Akihiro Matsui¹, Kei Iida², Maho Tanaka¹, Ri-ichiroh Manabe³, Katsushi Yamaguchi⁴, Kayoko Mizuhashi¹, Jong-Myong Kim⁵, Shuji Shigenobu¹, Kazuo Shinozaki⁶, Motoaki Seki^{1,6,7} (¹Plant Genomic Network Research Team, RIKEN, CSRS, ²Graduate School of Medicine, Kyoto Univ., ³RIKEN Center for Life Science Technologies, ⁴NIBB Core Research Facilities, National Institute for Basic Biology, ⁵Gene Discovery Research Group, RIKEN, CSRS, ⁶Kihara Institute for Biological Research, Yokohama City Univ., ⁷Core Research for Evolutional Science and Technology, JST)</p>	<p>3aF01</p> <p><i>Euglena gracilis</i> における <i>SDPI</i> 相同遺伝子は好気条件下でのワックスエステル分解に重要である 栗原佳恵子^{1,2}, 小川貴央^{1,2}, 丸田隆典^{1,2}, 澤嘉弘¹, 石川孝博^{1,2} (¹島根大・生資科・生命工, ²JST/CREST)</p>				シンポジウムの12	シンポジウムの13		9:00
<p>3aE02 </p> <p>Functional analysis of oligouridylylate binding protein 1b in abscisic acid response Thi Cam Chau Nguyen^{1,2}, Kentaro Nakaminami¹, Akihiro Matsui¹, Shunsuke Watanabe¹, Yuri Kanno¹, Mitsunori Seo¹, Motoaki Seki^{1,2,3} (¹RIKEN CSRS, ²Kihara Inst. Biol. Res., Yokohama City Univ., ³CREST, JST)</p>	<p>3aF02</p> <p>ラン藻 <i>Synechococcus elongatus</i> PCC 7942 における低温条件下で促進される膜脂質の脱アシル化 高谷信之^{1,4}, 松浦美祥¹, 池田和貴^{2,4}, 氣多澄江^{3,4}, 愛知真木子^{3,4}, 小俣達男^{1,4} (¹名大・院・生命農, ²理研・IMS, ³中部大・応用生物, ⁴JST CREST)</p>				Dynamic Vacuoles in Plants 2017 (9:00 – 12:00)	Venturing into the world of single cell analysis (9:00 – 11:40)		9:15
<p>3aE03 </p> <p>Functional analyses of CFIm protein complex in <i>Arabidopsis thaliana</i> Xiaojuan Zhang¹, Ryo Kuroda¹, Tsuyoshi Furumoto², Takashi Aoyama¹, Tomohiko Tsuge¹ (¹Institute for Chemical Research, Kyoto University, ²Faculty of Agriculture, Ryukoku University)</p>	<p>3aF03</p> <p>紅藻シアニジオリゾンにおける従属栄養培養による生理的・形態的変化の解析 森山崇^{1,2}, 佐藤直樹^{1,2} (¹東京大・院・総合文化, ²JST, CREST)</p>							9:30
<p>3aE04</p> <p>選択的スプライシングを介した <i>COP/DET/FUS</i> による光環境応答制御機構 黒田凌¹, 張曉娟¹, 松下智直², 青山卓史¹, 柘植知彦¹ (¹京都大学化学研究所, ²九州大学 農学研究科)</p>	<p>3aF04</p> <p><i>Chlamydomonas debaryana</i> NIES-2212 における ¹³C 安定同位体を用いた脂質とデンプンの代謝解析 豊島正和^{1,2}, 佐藤直樹^{1,2} (¹東京大学・院総合文化, ²JST-CREST)</p>							9:45
<p>3aE05</p> <p>リボソーム出口トンネルは翻訳中のリボソームの停滞を介して遺伝子発現を制御する 高松世大¹, 三浦弓佳², 大橋悠文³, 尾上典之¹, 山下由衣^{1,3}, 尾之内均³, 内藤哲^{1,3} (¹北大・院生命, ²北大・農, ³北大・院農)</p>	<p>3aF05</p> <p>PG における <i>sn-2</i> の脂肪酸種の変化がシアノバクテリアの生育に及ぼす影響 遠藤嘉一郎¹, 小林康一¹, 安部真人², 三芳秀人², 和田元^{1,3} (¹東京・院・総合文化, ²京大・院・農学, ³JST・CREST)</p>							10:00
<p>3aE06</p> <p>リボソームの停滞を引き起こす新規被子植物 uORF の同定 林憲哉¹, 佐々木駿², Zhihang Feng³, 藤原徹³, 内藤哲^{1,4}, 尾之内均⁴ (¹北大院生命, ²北大農, ³東大院農学生命科学, ⁴北大院農)</p>	<p>3aF06</p> <p><i>Pseudochoricystis ellipsoidea</i> における DGAT の機能解析 小山香梨, 松脇いずみ, 加藤美砂子 (お茶の水大・院・ライフサイエンス)</p>							10:15
<p>3aE07</p> <p>クラミドモナスにおいて RNA 結合タンパク DUS16 と DCL3 は pri-miRNA のプロセッシングを行うマイクロプロセッサーとして働く 山崎朋人¹, 大西雅之², Eun-Jeong Kim³, Heriberto Cerutti³, 大濱武⁴ (¹基生研 環境光, ²Dept. of Genetics, Stanford Univ. Sch. of Med., ³PSI, Univ. of Nebraska-Lincoln, ⁴高知工大 環境理工)</p>	<p>3aF07</p> <p>クロレラと他のトレボウキシア藻のデンプン, オイル, カロテノイド生産と強光応答 竹下毅^{1,2}, 大田修平^{1,2}, 山崎誠和^{1,2}, 河野重行^{1,2} (¹東大・院・新領域・先端生命, ²JST START)</p>							10:30

 = 発表の言語は英語

● 第3日 3月18日(土) 午前(9:00-12:15)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	環境応答/非生物ストレス応答 (酸化・レドックス制御・他)	膜交通/タンパク質修飾・分解	細胞周期・分裂	二次代謝
10:45	3aA08 微細藻類ユーグレナにおけるβ-カロテン水酸化酵素遺伝子の機能解析 玉木峻 ¹ , 加藤翔太 ² , 篠村知子 ² , 石川孝博 ³ , 今石浩正 ¹ (神戸大・バイオシグナル総合研七, ² 帝京大・理工・バイオ, ³ 島根大・生物資源・生命工)	3aB08 ㊦ PHOSPHORYLATION CONTROLS EXOCYST SUBUNIT EXO70B2 FUNCTIONS ON DISTINCT CELLULAR PATHWAYS Ooi-kock Teh ^{1,2} , Chil-Woo Lee ³ , Petra Majovsky ⁴ , Giulia Furlan ⁵ , Xiyuan Jiang ² , Marco Zietz ² , Gerd Hause ⁴ , Lennart Eschen-Lippold ² , Wolfgang Hoehenwarter ² , Tomomichi Fujita ¹ , Justin Lee ² , Marco Trujillo ² (¹ Hokkaido Univ, Faculty of Sci, Dept Biological Sciences, Sapporo, Japan, ² Leibniz Institute of Plant Biochemistry, Halle (Saale), Germany, ³ Korea Honey Bee Disease Institute, Gyeonggi-do, Korea, ⁴ Biozentrum, Martin-Luther Univ Halle-Wittenberg, Halle (Saale), Germany)	3aC08 核内倍加を起こさないイネにおける細胞増殖制御の特性 榎根美佳 ¹ , 坂本勇貴 ² , 長谷川淳子 ² , 松永幸大 ² , 伊藤正樹 ¹ (¹ 名古屋大・院・生命農学, ² 東京理科大・理工)	3aD08 環境制御下における発芽サイズおよび発芽感作サイズのメタボローム評価 澤田有司 ¹ , 落合孝次 ² , 佐藤心郎 ¹ , 明石寛道 ¹ , 坂田あかね ¹ , 平井優美 ¹ (理研 CSRS, ² ベジタブル製菓)
11:00	3aA09 転写因子 SOG1 による DNA 損傷応答の統括メカニズム 厩山(岡本) 郁, 上ノ山香織, 坂本智昭, 木村成介 (京都産業大学 総合生命科学部 生命資源環境学科)	3aB09 ㊦ The Arabidopsis SnRk1 (AKIN10) phosphorylates and down-regulates AtHMGR1 activity Jekson Robertec ¹ , Keiko Kobayashi ^{1,2} , Masashi Suzuki ¹ , Toshiya Muranaka ¹ (¹ Grad. Sch. Eng., Osaka Univ., ² Fac. Sci., Japan Women's Univ., ³ Grad. Sch. Agri. Life Sci., Univ. of Tokyo)		
11:15	3aA10 NPR1 依存的 SA シグナル経路の制御に関与するシロイヌナズナ Nudix hydrolase 6 (AtNUDX6) の相互作用因子の同定および機能解析 中川翠也 ¹ , 小川貴央 ³ , 田部記章 ² , 田茂井政宏 ^{1,2} , 吉村和也 ⁴ , 重岡成 ^{1,2} (¹ 近畿大学院 農学部 バイオサイエンス学科, ² 近畿大学 農学部 バイオサイエンス学科, ³ 島根大学 生物資源科学部 生命工学科, ⁴ 中部大学 応用生物学部 食品栄養科学科)			
11:30	3aA11 ㊦ Effects of Nitrogen nutrition on photosynthetic redox homeostasis in rice plants exposed to Elevated CO ₂ condition Marouane Baslam ^{1,2} , Kentaro Kaneko ³ , Kazusato Oikawa ¹ , Takuya Inomata ¹ , Iker Aranjuelo ³ , Toshiaki Mitsui ^{1,2} (¹ Niigata University Department of Applied Biological Chemistry, Faculty of Agriculture, Niigata (Japan), ² Niigata University Graduate School of Science and Technology, Niigata (Japan), ³ CSIC, UPNA, Gobierno de Navarra, Instituto de Agrobiotecnologia, Pamplona (Spain))			
11:45	3aA12 ㊦ Deep characterization of N-starvation in Arthrospira sp. PCC 8005 Frederic Deschoenmacker (Biosciences for Research, Mons)			
12:00	3aA13 ㊦ Impact of environment in international space station on plant growth and developments Takuya Furuichi (Dept. of Human Life Sciences, Nagoya University of Economics)			

E会場	F会場	G会場	H会場	W会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
転写・転写後制御	一次代謝							
<p>3aE08 シロイヌナズナCCR4-NOT複合体サブユニットと標的認識に働くRNA結合タンパク質の探索と同定 荒江星拓¹, 鈴木悠也¹, 千葉由佳子^{1,2,3} (1北大院・生命, 2北大院・理, 3JST・さきか⁴)</p>	<p>3aF08 リン欠条件下で植物に蓄積する新規糖脂質の同定 園咲洋三^{1,2}, 平井剛¹, 越野広雪¹, 王倩倩¹, 高野耕司¹, 森田昌樹¹, 袖岡幹子¹, 斉藤和季^{1,2} (1理化学研究所環境資源科学研究センター, 2横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科, 3千葉大学大学院薬学研究院)</p>				シンポジウムの12 Dynamic Vacuoles in Plants 2017 (9:00-12:00)	シンポジウムの13 Venturing into the world of single cell analysis (9:00-11:40)		10:45
<p>3aE09 ゼニゴケミトコンドリアmRNAポリA鎖長制御因子MpAHG2及びMpAGS1の解析 金澤まい¹, 池田陽子², 松浦恭和², 西浜竜一³, 山岡高平², 大和勝幸⁴, 河内孝之³, 平山隆志^{1,2} (1岡大・院環境生命, 2植物研, 3京大・院生命科学, 4近畿大院生物理工)</p>	<p>3aF09 紅藻Cyanidioschyzon merolaeの単離葉緑体における¹⁴C[NaHCO₃]を用いた脂質合成系の解析 毛利奈津美^{1,2}, 森山崇^{1,2}, 豊島正和^{1,2}, 佐藤直樹^{1,2} (1東大・院・総合文化, 2JST, CREST)</p>							11:00
<p>3aE10 植物核では、DNA断片の挿入イベントに伴う無差別な転写活性化が、外来遺伝子配列の転写能獲得に大きく寄与している 畑貴之¹, 佐藤壮一郎¹, 高田直東¹, 内木場友裕², 立川誠¹, 松尾光啓², Sergei Kushnir³, 小保方潤一¹ (1京都府立大学大学院生命環境科学研究科, 2京都府立大学生命環境学部, 3Vale Institute of Technology Sustainable Development)</p>	<p>3aF10 栄養欠乏条件下でのChlamydomonas reinhardtiiのTAG合成とリン脂質 岩井雅子^{1,2}, 大島由衣¹, 下嶋美恵¹, 太田啓之^{1,2,3} (1東京工業大学生命理工学院太田・下嶋研究室, 2JST CREST, 3東京工業大学 ELSI)</p>							11:15
<p>3aE11 植物細胞の増殖・分化能制御におけるRNAプロセッシングと転写のクロストーク 大谷美沙都^{1,2}, 向井麻衣¹, 佐野亮輔¹, 出村拓^{1,2} (1奈良先端大・バイオ, 2理研 CSRS)</p>								11:30
								11:45
								12:00